

統計課資料  
統商工第183号  
平成29年9月刊行

# 福島県鉱工業指数年報

－ 平成22年基準 －

平成28年版

福島県企画調整部統計課



# は し が き

福島県では、県内鉱工業の生産、出荷及び在庫の動向を把握することを目的として、『福島県鉱工業指数月報』を作成し公表しておりますが、このたび、平成28年の動向を『福島県鉱工業指数年報』としてまとめました。

本書が、県内経済の一つの指標として、あるいは本県の鉱工業生産活動の把握や地域分析のための資料として、広く御活用いただければ幸いです。

本指数の作成にあたりまして、毎月多大な御協力をいただいております調査対象事業所及び関係機関の皆様には厚く御礼申し上げますとともに、今後とも一層の御理解と御協力をお願いいたします。

平成29年9月

福島県企画調整部長

# 目 次

I	福島県鉱工業指数の概要	1
II	利用上の注意	5
III	平成 28 年 福島県鉱工業指数の動向	
1	概況	6
2	業種別の動向	13
3	特殊分類別(財別)の動向	32
IV	統計表	
1	原指数	
	第 1 表 業種別生産指数	40
	第 2 表 業種別出荷指数	42
	第 3 表 業種別在庫指数	44
	第 4 表 財別生産指数	46
	第 5 表 財別出荷指数	47
	第 6 表 財別在庫指数	48
2	季節調整済指数	
	第 7 表 業種別生産指数	50
	第 8 表 業種別出荷指数	52
	第 9 表 業種別在庫指数	54
	第 10 表 財別生産指数	56
	第 11 表 財別出荷指数	57
	第 12 表 財別在庫指数	58
V	別表	
	平成 22 年基準指数採用品目及びウエイト	60

# I 福島県鉱工業指数の概要

## 1 指数作成の目的

本県鉱工業の生産、出荷及び在庫の動向を明らかにし、経済分析等の基礎資料とする。

## 2 基準年・ウェイト算定年次

指数の基準年次及びウェイト算定年次は「平成 22 年（2010 年）」である。

指数値は、平成 22 年の平均を 100.0 とした比率で示している。

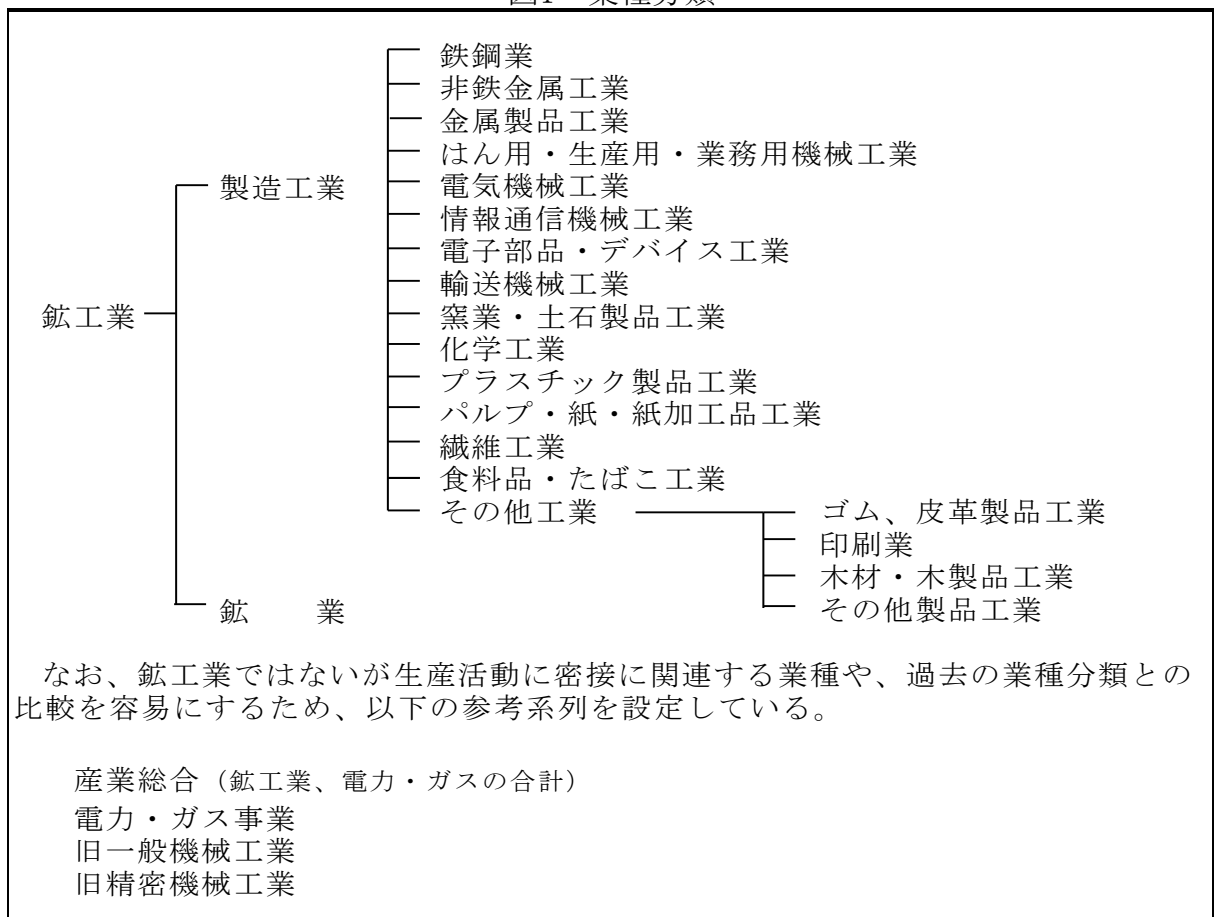
## 3 分類

日本標準産業分類（平成 19 年 11 月第 12 回改定）を基本とした業種分類と、財の用途に着目した特殊分類の二つの方法で分類した。

### (1) 業種分類

日本標準産業分類の中分類を基本に組替えを行っている。業種分類は図 1 のとおりである。

図1 業種分類



(注)参考系列の「電力・ガス事業」については、平成 28 年 4 月分以降、一部のデータが得られなくなったことから表記していない。

### (2) 特殊分類（財別分類）について

特殊分類は、品目の経済的用途によって財別に分類したものである。各財格付けの定義は表 1 のとおりである。

表1 特殊分類の定義

特殊分類（財別分類）	定義
最終需要財	生産活動から離れて最終製品となるもの
投資財	企業の資本形成に向けられるもの
資本財	設備投資に向けられるもの…医療器具、金型等
建設財	建設投資に用いられるもの…コンクリート、橋りょう等
消費財	家計で消費されるもの
耐久消費財	想定耐用年数が1年以上のもの…デジタルカメラ、携帯電話等
非耐久消費財	想定耐用年数が1年未満で、比較的購入単価が安いもの…食料品、着衣等
生産財	原材料・燃料として生産活動に再投入されるもの
鉱工業用生産財	鉱工業の生産工程に再投入されるもの…自動車車体部品、半導体部品等
その他用生産財	鉱工業以外の生産活動に再投入されるもの…農薬等

#### 4 採用品目

経済産業省生産動態統計調査（福島県分）及び福島県鉱工業指数調査から業種・特殊分類ごとに代表性を考慮して選定した。

採用品目数は、生産指数及び出荷指数が 214 品目、在庫指数は 128 品目である（表 2 参照）。

また、採用品目の名称及び単位は 59 ページ「V 別表」のとおりである。

表2 業種別品目数

業種分類	指数分類	生産指数 (付加価値額)	出荷指数 (出荷額)	在庫指数 (在庫額)
鉱工業		214	214	128
製造工業		213	213	127
鉄鋼業		5	5	3
非鉄金属工業		9	9	5
金属製品工業		8	8	3
はん用・生産用・業務用機械工業		27	27	7
電気機械工業		17	17	8
情報通信機械工業		14	14	8
電子部品・デバイス工業		12	12	2
輸送機械工業		8	8	-
窯業・土石製品工業		19	19	17
化学工業		32	32	30
プラスチック製品工業		8	8	6
パルプ・紙・紙加工品工業		6	6	6
繊維工業		12	12	9
食料品・たばこ工業		21	21	11
その他工業		15	15	12
ゴム、皮革製品工業		6	6	6
印刷業		1	1	-
木材・木製品工業		3	3	3
その他製品工業		5	5	3
鉱業		1	1	1
(参考)				
産業総合（鉱工業、電力・ガスの合計）		216	216	-
電力・ガス事業		2	2	-
旧一般機械工業		19	19	4
旧精密機械工業		7	7	4

表3 財別品目数

特殊分類	指数分類	生産指数 (付加価値額)	出荷指数 (出荷額)	在庫指数 (在庫額)
鉱工業		223	223	134
最終需要財		105	105	61
投資財		60	60	31
資本財		35	35	12
建設財		25	25	19
消費財		45	45	30
耐久消費財		9	9	8
非耐久消費財		36	36	22
生産財		118	118	73
鉱工業用生産財		110	110	69
その他用生産財		8	8	4

※複数の財にウエイトを分割している品目があるため、業種別の計と一致しない。

## 5 ウェイト

ウェイトは、個々の品目の鉱工業全体に占める割合のことで、多数の品目の生産数量、出荷数量、在庫数量の変化を総合的に比較するために必要な要素である。

生産指数は付加価値額ウェイト、出荷指数は出荷額ウェイト、在庫指数は年平均在庫額ウェイトであり、指数全体を 10000.0 として採用品目ごとに万分比で示している。

算定の基礎資料は、平成 22 年工業統計調査、平成 24 年経済センサスー活動調査及び経済産業省生産動態統計調査等を指数の業種分類に適合するよう調整した。

業種別、財別のウェイトは、表 4、5 のとおりである。

また、採用品目のウェイト及び財別格付けは 59 ページ「V 別表」のとおりである。

表4 業種別生産、出荷、在庫ウェイト

業種分類	指数分類	生産指数 (付加価値額)	出荷指数 (出荷額)	在庫指数 (在庫額)
鉱工業		10000.0	10000.0	10000.0
製造工業		9980.5	9995.8	9999.4
鉄鋼業		127.9	126.8	153.1
非鉄金属工業		235.4	339.7	251.4
金属製品工業		336.2	233.4	72.1
はん用・生産用・業務用機械工業		1298.7	950.8	539.2
電気機械工業		359.2	636.5	324.7
情報通信機械工業		1491.1	1677.2	597.9
電子部品・デバイス工業		1041.9	1175.4	1147.8
輸送機械工業		887.6	848.2	-
窯業・土石製品工業		472.5	368.0	1497.0
化学工業		1108.7	992.0	2174.0
プラスチック製品工業		489.1	459.3	1173.3
パルプ・紙・紙加工品工業		231.6	279.9	456.6
繊維工業		182.4	112.5	279.5
食料品・たばこ工業		981.8	1135.3	608.8
その他工業		736.4	660.8	724.0
ゴム、皮革製品工業		547.4	459.2	406.2
印刷業		47.8	35.8	-
木材・木製品工業		47.7	56.6	214.3
その他製品工業		93.5	109.2	103.5
鉱業		19.5	4.2	0.6
(参考)				
産業総合 (鉱工業、電力・ガスの合計)		14176.4	13716.2	-
電力・ガス事業		4176.4	3716.2	-
旧一般機械工業		661.2	461.5	185.2
旧精密機械工業		634.3	496.7	370.7

表5 財別生産、出荷、在庫ウェイト

特殊分類	指数分類	生産指数 (付加価値額)	出荷指数 (出荷額)	在庫指数 (在庫額)
鉱工業		10000.0	10000.0	10000.0
最終需要財		4488.0	4265.2	3031.7
投資財		1937.5	1564.2	1302.1
資本財		1411.9	1077.3	325.2
建設財		525.6	486.9	976.9
消費財		2550.5	2701.0	1729.6
耐久消費財		818.9	908.9	660.6
非耐久消費財		1731.6	1792.1	1069.0
生産財		5512.0	5734.8	6968.3
鉱工業用生産財		5297.5	5535.7	6271.3
その他用生産財		214.5	199.1	697.0

## 6 指数の算式

指数の計算は、個別系列を基準時の固定ウェイトで加重平均するラスパイレス算式であり、次の式で表される。

$$\text{個別指数} = \text{比較時数量} / \text{基準時数量} \times 100$$

$$\text{総合指数} = (\text{個別指数} \times \text{基準時ウェイト}) \text{の総和} / \text{基準時ウェイトの総和}$$

## 7 季節調整

指数の時系列は、長期的傾向、景気循環などの変動要因を含んでいるが、季節的要因（四季の変動からなる自然要因、盆・正月などの社会的要因、決算期などの商習慣等の制度要因）の影響を受けて、毎年一定の変動を繰り返している。季節調整法とは、季節的な変動要因を原指数から取り除く方法である。

### (1) 季節調整の方法

季節調整法は、米国センサス局のX-12-ARIMAを採用し、平成21年1月から平成28年12月までの96時点の時系列データにより季節指数を算出している。

### (2) 季節調整済指数の算出

季節調整済指数の算出は、次の式による。

$$\text{季節調整済指数} = \text{原指数} / \text{季節指数} \times 100$$

(注) 季節調整済指数は主に短期的動向（前月との比較や、四半期別の前期との比較）を見るのに利用し、原指数は前年同月との比較に利用する。



## Ⅱ 利用上の注意

本書は、経済産業省生産動態統計調査及び福島県鉱工業指数調査等の結果に基づき、平成28年(2016年)の鉱工業指数を集録したものである。

- 1 指数値(生産、出荷、在庫)は、暦年別、四半期別及び月別に計算している。  
年別指数……… 1月から12月までの原指数の平均値  
四半期別指数… 各四半期毎の原指数又は季節調整済指数の平均値  
(Ⅰ期は1～3月、Ⅱ期は4～6月、Ⅲ期は7～9月、Ⅳ期は10～12月)
- 2 統計表中の符号等の用法は、次のとおり。  
「—」……… 該当数値なし  
「△」……… マイナスの数値
- 3 表示されている単位未満は四捨五入しているため、合計と内訳の計が一致しない場合がある。
- 4 前年比、前期比及び前年同期比は、対前年増減率、対前期増減率、対前年同期増減率を意味する(単位は%)。  
なお、前年比と前年同期比は季節的に同じ条件のもとに比較するので原指数により算出し、短期的動向である前期比は季節調整済指数により算出している。
- 5 財別採用品目数は、1品目を2財に分割している品目があるため、業種別採用品目数とは一致しない。
- 6 寄与度は、総合指数の上昇又は低下の増減分に対して、その内訳の増減分がどの程度あるかを示したものである。

$$\text{寄与度} = \frac{\text{その業種の「ウエイト×(現年指数-前年指数)」}}{\text{総合指数の「ウエイト×前年指数」}} \times 100 (\%)$$

### Ⅲ 平成28年 福島県鉱工業指数の動向

#### 1 概況

##### (1) 平成28年の状況

平成28年平均(原指数)は、生産が85.1で前年比△3.4%となり2年連続の低下、出荷が82.1で前年比△2.6%となり2年連続の低下、在庫は103.9で前年比+4.4%となり4年ぶりの上昇となった。

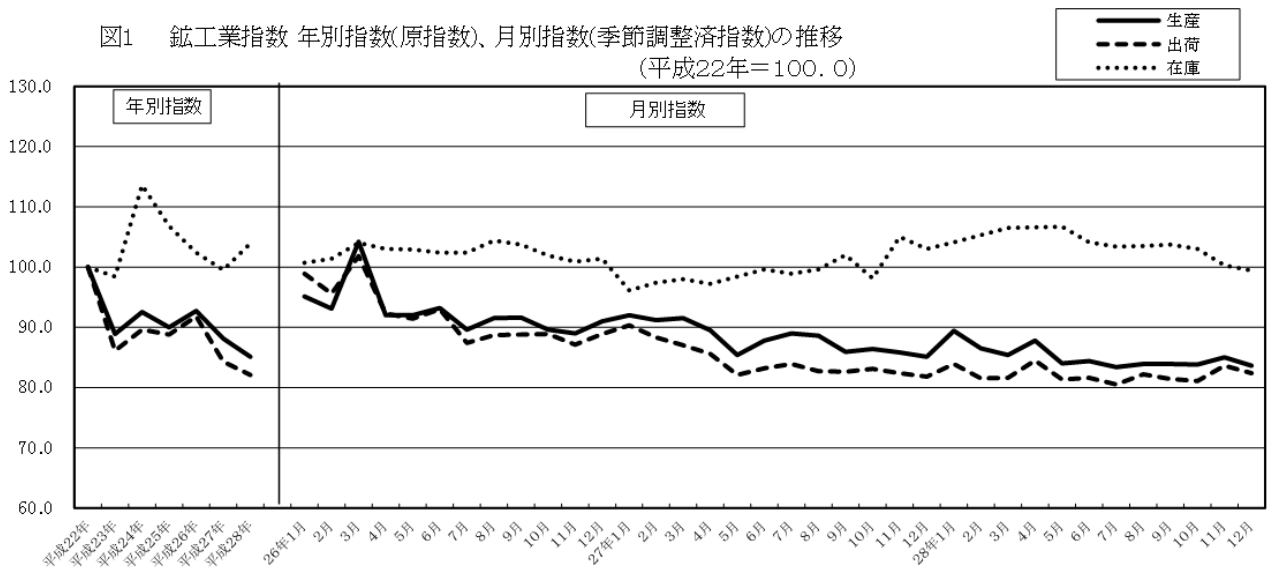
表1 鉱工業指数の年別推移(原指数 平成22年=100.0)

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
生産	100.0	88.9	92.5	90.0	92.7	88.1	85.1
前年比(%)	—	△11.1	4.0	△2.7	3.0	△5.0	△3.4
出荷	100.0	86.1	89.6	88.8	91.8	84.3	82.1
前年比(%)	—	△13.9	4.1	△0.9	3.4	△8.2	△2.6
在庫	100.0	98.4	113.6	106.8	102.4	99.5	103.9
前年比(%)	—	△1.6	15.4	△6.0	△4.1	△2.8	4.4

表2 鉱工業指数の月別推移(季節調整済指数 平成22年=100.0)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平成26年	生産	95.1	93.1	104.2	92.0	92.0	93.2	89.6	91.5	91.6	89.6	89.0	91.0
	出荷	98.9	95.6	101.8	92.3	91.4	93.0	87.4	88.7	88.8	88.9	87.1	88.9
	在庫	100.7	101.4	104.0	103.0	102.9	102.4	102.4	104.4	103.7	101.9	100.9	101.4
平成27年	生産	92.0	91.2	91.5	89.5	85.4	87.8	89.0	88.6	85.9	86.4	85.8	85.1
	出荷	90.3	88.3	87.0	85.6	82.1	83.2	83.9	82.7	82.6	83.1	82.4	81.8
	在庫	96.1	97.4	98.0	97.2	98.4	99.6	98.9	99.6	102.0	98.1	105.0	103.0
平成28年	生産	89.4	86.5	85.4	87.8	84.0	84.4	83.4	83.9	83.9	83.8	85.0	83.6
	出荷	83.9	81.5	81.6	84.5	81.3	81.6	80.5	82.2	81.4	81.1	83.6	82.4
	在庫	104.1	105.3	106.5	106.6	106.7	104.1	103.4	103.5	103.7	103.0	100.3	99.4

図1 鉱工業指数 年別指数(原指数)、月別指数(季節調整済指数)の推移  
(平成22年=100.0)



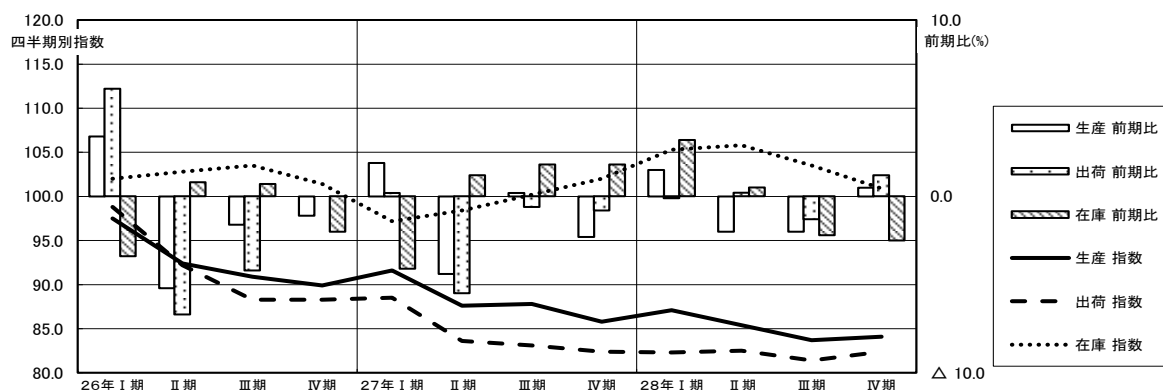
##### (2) 平成28年の四半期別の状況

四半期別指数(季節調整済指数)の対前期比の推移をみると、生産は、第Ⅱ期と第Ⅲ期が前期を下回り、第Ⅰ期と第Ⅳ期が前期を上回った。出荷は、第Ⅰ期と第Ⅲ期が前期を下回り、第Ⅱ期とⅣ期が前期を上回った。在庫は、第Ⅰ期とⅡ期が前期を上回り、第Ⅲ期と第Ⅳ期が前期を下回った。

表3 鋳工業指数 四半期別指数の推移 (季節調整済指数 平成22年=100.0)

	平成26年				平成27年				平成28年			
	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期
生産	97.5	92.4	90.9	89.9	91.6	87.6	87.8	85.8	87.1	85.4	83.7	84.1
前期比(%)	3.4	△ 5.2	△ 1.6	△ 1.1	1.9	△ 4.4	0.2	△ 2.3	1.5	△ 2.0	△ 2.0	0.5
出荷	98.8	92.2	88.3	88.3	88.5	83.6	83.1	82.4	82.3	82.5	81.4	82.4
前期比(%)	6.1	△ 6.7	△ 4.2	0.0	0.2	△ 5.5	△ 0.6	△ 0.8	△ 0.1	0.2	△ 1.3	1.2
在庫	102.0	102.8	103.5	101.4	97.2	98.4	100.2	102.0	105.3	105.8	103.5	100.9
前期比(%)	△ 3.4	0.8	0.7	△ 2.0	△ 4.1	1.2	1.8	1.8	3.2	0.5	△ 2.2	△ 2.5

図2 鋳工業指数 四半期別指数(季節調整済指数)の推移 (平成22年=100.0)

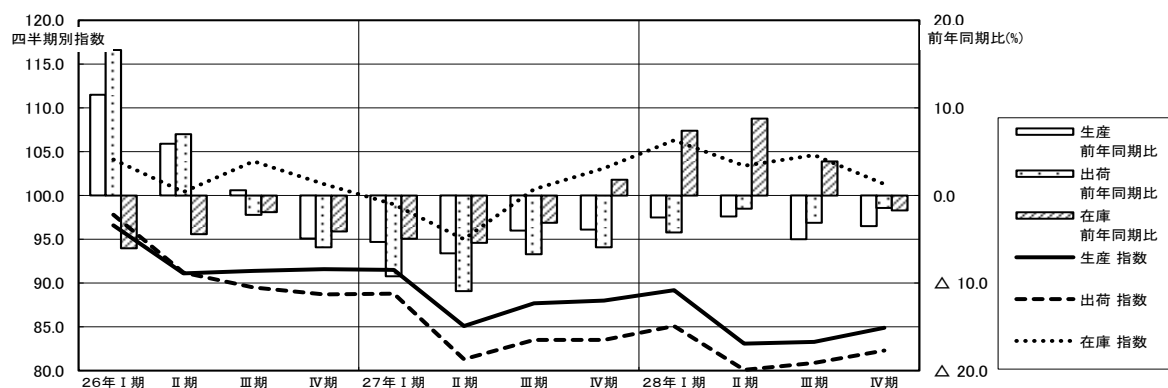


次に、四半期別指数(原指数)の対前年同期比の推移をみると、生産は、第I期から第IV期まで前年同期を下回った。出荷は、第I期から第IV期まで前年同期を下回った。在庫は、第I期から第III期が前年同期を上回り、第IV期が前年同期を下回った。

表4 鋳工業指数 四半期別指数の推移 (原指数 平成22年=100.0)

	平成26年				平成27年				平成28年			
	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期
生産	96.6	91.1	91.4	91.6	91.5	85.1	87.7	88.0	89.2	83.1	83.3	84.9
前年同期比(%)	11.5	5.9	0.6	△ 4.9	△ 5.3	△ 6.6	△ 4.0	△ 3.9	△ 2.5	△ 2.4	△ 5.0	△ 3.5
出荷	97.8	91.2	89.5	88.7	88.8	81.3	83.5	83.5	85.1	80.1	80.9	82.3
前年同期比(%)	16.6	7.0	△ 2.2	△ 5.9	△ 9.2	△ 10.9	△ 6.7	△ 5.9	△ 4.2	△ 1.5	△ 3.1	△ 1.4
在庫	104.1	100.4	103.9	101.3	99.0	95.0	100.7	103.1	106.3	103.4	104.6	101.3
前年同期比(%)	△ 6.0	△ 4.4	△ 1.9	△ 4.1	△ 4.9	△ 5.4	△ 3.1	1.8	7.4	8.8	3.9	△ 1.7

図3 鋳工業指数 四半期別指数(原指数)の推移 (平成22年=100.0)



### (3) 福島県・東北・全国の推移

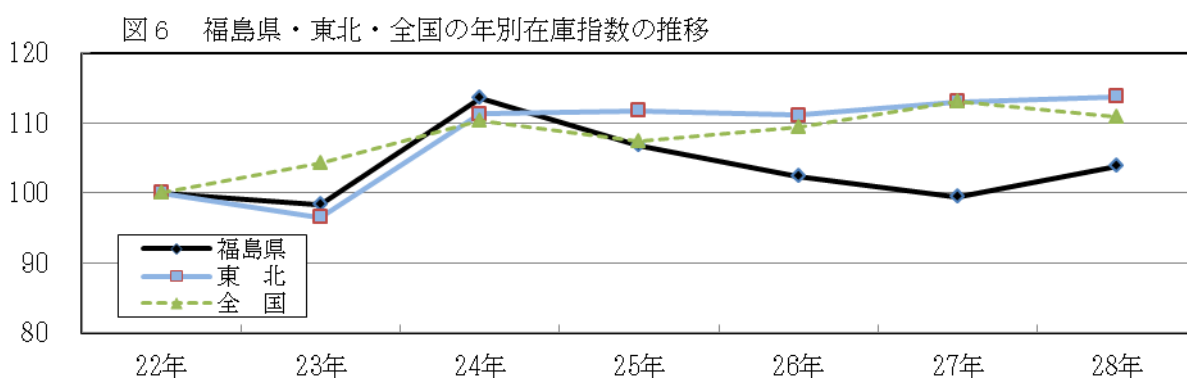
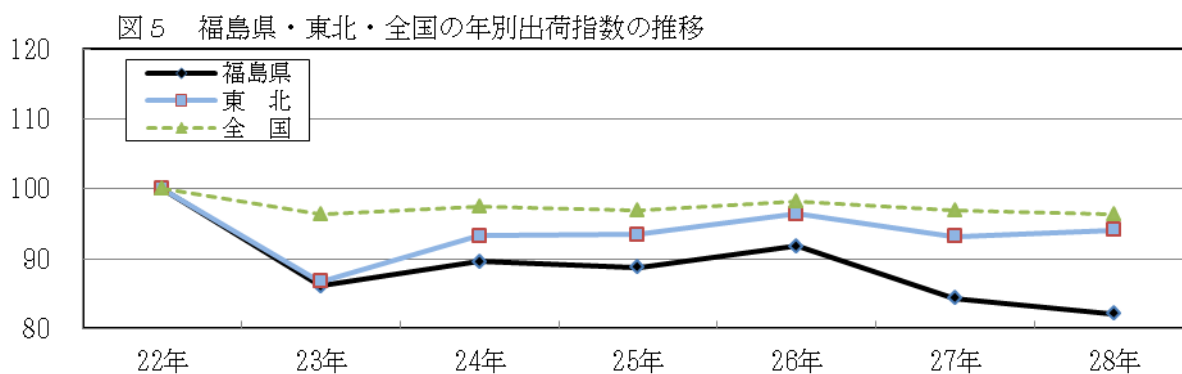
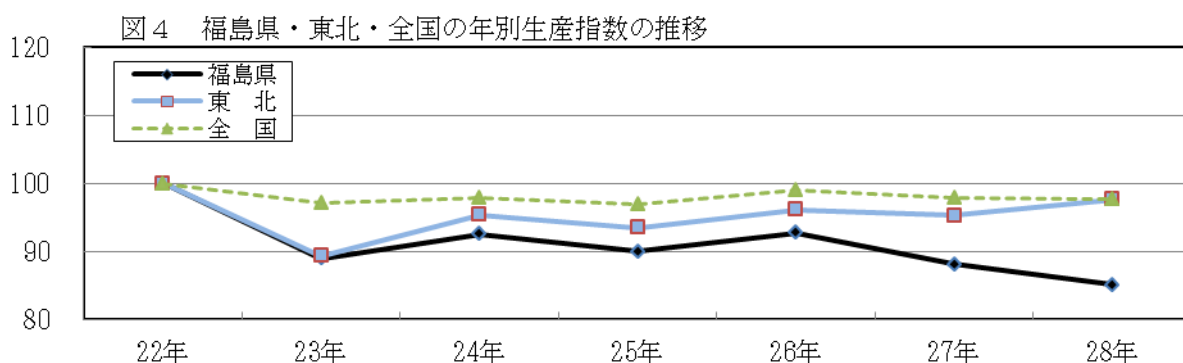
福島県・東北・全国の年別指数（原指数）の推移をみると、本県の生産及び出荷指数は、東日本大震災のあった平成23年に低下して以降、全国及び東北を下回る状況が続いている。

また、在庫指数は、平成24年に大きく上昇したが、その後3年連続で低下し、平成28年は4年ぶりに上昇した。

表5 福島県・東北・全国の年別指数の推移(原指数 平成22年=100.0)

	福島県			東北			全国		
	生産	出荷	在庫	生産	出荷	在庫	生産	出荷	在庫
平成22年	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
平成23年	88.9	86.1	98.4	89.3	86.7	96.5	97.2	96.3	104.3
平成24年	92.5	89.6	113.6	95.4	93.3	111.3	97.8	97.5	110.4
平成25年	90.0	88.8	106.8	93.5	93.5	111.8	97.0	96.9	107.4
平成26年	92.7	91.8	102.4	96.1	96.4	111.1	99.0	98.2	109.5
平成27年	88.1	84.3	99.5	95.3	93.2	113.0	97.8	96.9	113.0
平成28年	85.1	82.1	103.9	97.6	94.1	113.8	97.7	96.3	110.9

※ 年平均は、単純平均



(4) 業種別の状況

ア 生産（鉱工業総合 前年比 3.4%低下）

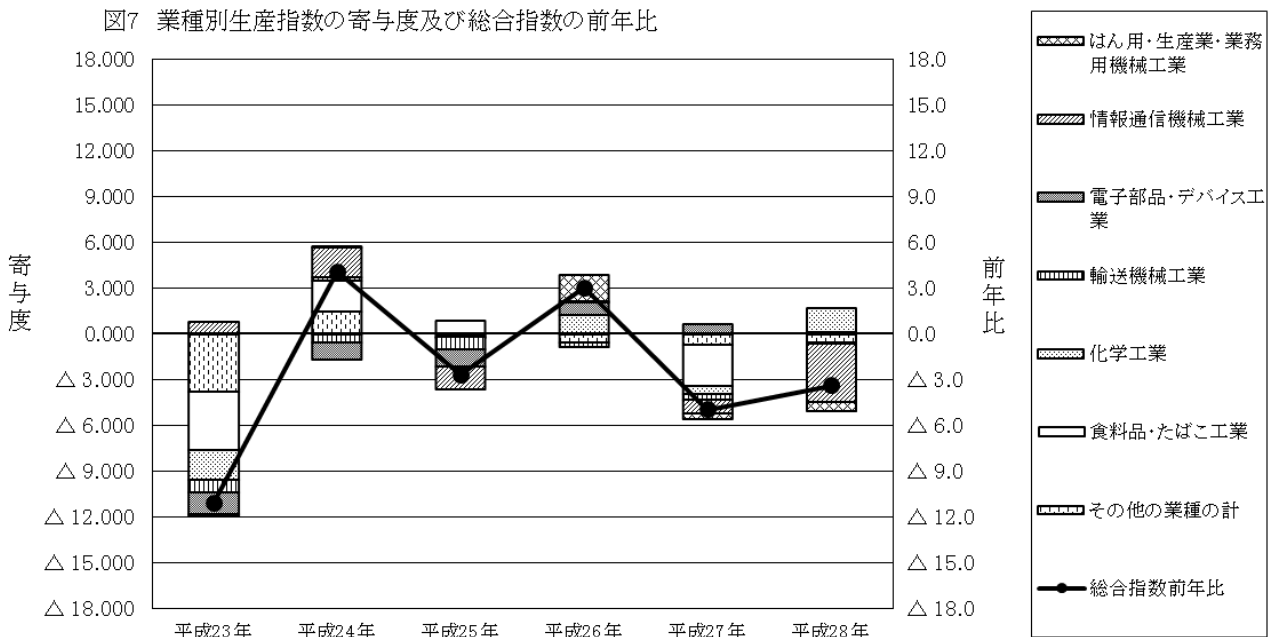
平成 28 年の生産指数(原指数)を業種別にみると、化学工業（前年比+14.0%）、金属製品工業（同+5.7%）、パルプ・紙・紙加工品工業（同+4.8%）など 5 業種が前年より上昇し、情報通信機械工業（同△22.0%）、繊維工業（同△15.3%）、鉄鋼業(同△11.0%)など 14 業種が前年より低下した。

なお、生産の低下に寄与した業種は、情報通信機械工業（寄与度△3.825）、はん用・生産用・業務用機械工業（同△0.649）などであった。

表 6 業種別生産指数の対前年比及び寄与度

業種分類	前年比						寄与度					
	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
鉱工業	△ 11.1	4.0	△ 2.7	3.0	△ 5.0	△ 3.4						
製造工業	△ 11.2	4.1	△ 2.7	3.0	△ 4.9	△ 3.5	△ 11.178	4.042	△ 2.697	2.994	△ 4.845	△ 3.512
鉄鋼業	4.2	3.2	△ 7.9	△ 2.3	△ 12.0	△ 11.0	0.054	0.047	△ 0.118	△ 0.033	△ 0.160	△ 0.136
非鉄金属工業	△ 19.6	18.0	△ 1.4	4.6	△ 2.3	△ 0.4	△ 0.461	0.384	△ 0.033	0.112	△ 0.058	△ 0.011
金属製品工業	△ 13.9	△ 0.5	△ 5.3	△ 0.4	△ 1.1	5.7	△ 0.467	△ 0.015	△ 0.164	△ 0.011	△ 0.033	0.176
はん用・生産用・業務用機械工業	△ 1.5	0.3	0.0	12.1	△ 2.7	△ 4.1	△ 0.195	0.044	0.000	1.732	△ 0.420	△ 0.649
電気機械工業	△ 17.0	△ 14.1	△ 2.7	△ 14.3	13.4	△ 1.2	△ 0.611	△ 0.473	△ 0.074	△ 0.395	0.310	△ 0.033
情報通信機械工業	5.6	11.0	△ 7.8	0.4	△ 5.2	△ 22.0	0.835	1.946	△ 1.467	0.066	△ 0.901	△ 3.825
電子部品・デバイス工業	△ 13.8	△ 11.4	△ 13.6	11.1	7.8	△ 0.6	△ 1.438	△ 1.149	△ 1.171	0.845	0.641	△ 0.059
輸送機械工業	△ 8.8	△ 6.0	△ 10.0	△ 4.3	△ 5.1	△ 0.3	△ 0.781	△ 0.549	△ 0.825	△ 0.325	△ 0.364	△ 0.020
窯業・土石製品工業	△ 10.2	3.9	△ 2.5	6.9	△ 7.7	△ 3.9	△ 0.482	0.186	△ 0.117	0.331	△ 0.382	△ 0.188
化学工業	△ 17.8	2.4	△ 0.1	11.4	△ 4.3	14.0	△ 1.973	0.249	△ 0.012	1.183	△ 0.478	1.586
プラスチック製品工業	△ 13.8	12.4	3.7	△ 3.4	△ 1.1	△ 1.6	△ 0.675	0.589	0.190	△ 0.185	△ 0.058	△ 0.083
パルプ・紙・紙加工品工業	△ 9.0	4.9	1.8	2.8	7.2	4.8	△ 0.208	0.117	0.043	0.069	0.180	0.134
繊維工業	△ 7.9	△ 8.7	0.8	△ 6.6	△ 8.3	△ 15.3	△ 0.144	△ 0.164	0.014	△ 0.113	△ 0.130	△ 0.230
食料品・たばこ工業	△ 38.8	30.1	10.7	0.7	△ 28.7	1.4	△ 3.809	2.032	0.902	0.065	△ 2.701	0.100
その他工業	△ 10.4	10.3	1.4	△ 3.9	△ 5.0	△ 1.6	△ 0.766	0.762	0.111	△ 0.319	△ 0.381	△ 0.125
ゴム、皮革製品工業	△ 4.0	1.3	△ 0.1	△ 4.9	△ 5.4	△ 2.2	△ 0.219	0.074	△ 0.006	△ 0.292	△ 0.295	△ 0.118
印刷業	△ 12.8	19.6	3.2	△ 3.3	△ 2.1	△ 3.2	△ 0.061	0.092	0.017	△ 0.019	△ 0.011	△ 0.018
木材・木製品工業	△ 33.4	56.0	6.2	△ 1.6	△ 5.3	△ 0.7	△ 0.159	0.200	0.033	△ 0.010	△ 0.030	△ 0.004
その他製品工業	△ 34.5	56.6	6.6	0.3	△ 4.0	1.0	△ 0.323	0.390	0.069	0.003	△ 0.044	0.012
鉱業	△ 8.7	20.6	5.1	△ 0.3	△ 1.6	△ 1.6	△ 0.017	0.041	0.012	△ 0.001	△ 0.004	△ 0.004

図7 業種別生産指数の寄与度及び総合指数の前年比



## イ 出荷（鉱工業総合 前年比 2.6%低下）

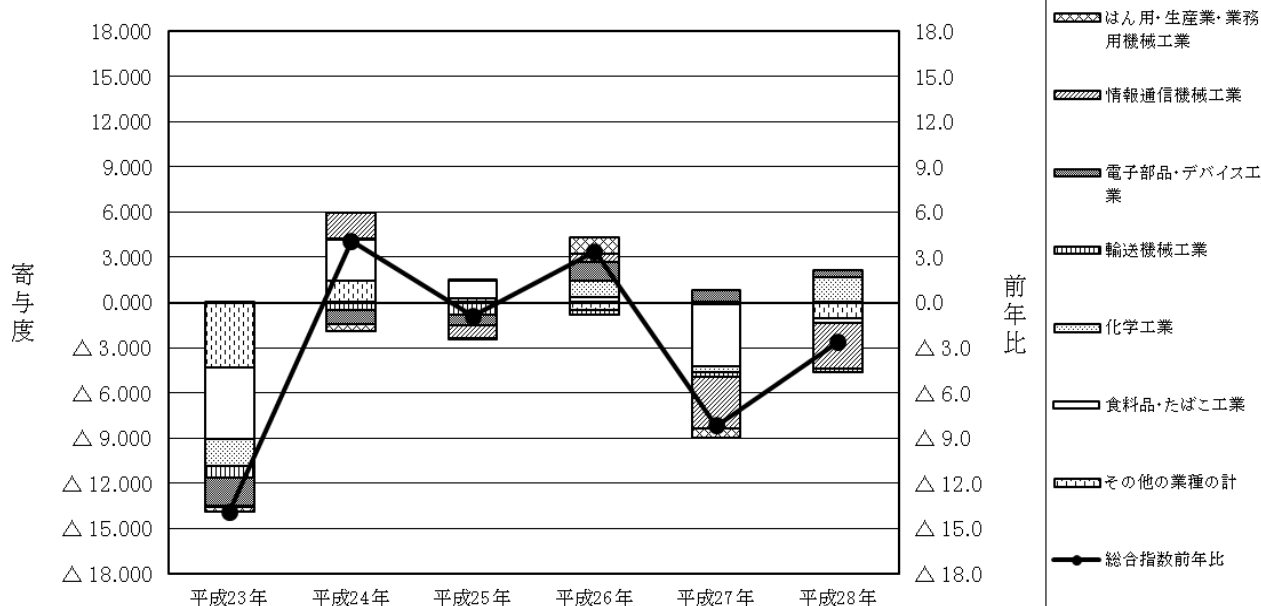
平成 28 年の出荷指数(原指数)を業種別にみると、化学工業（前年比+15.8%）、金属製品工業（同+6.8%）、パルプ・紙・紙加工品工業（同+5.0%）など 5 業種が前年より上昇し、情報通信機械工業（同△17.5%）、繊維工業（同△13.7%）、プラスチック製品工業（同△12.2%）など 12 業種が前年より低下した。

なお、出荷の低下に寄与した業種は、情報通信機械工業（寄与度△3.044）、プラスチック製品工業（同△0.703）などであった。

表 7 業種別出荷指数の対前年比及び寄与度

業種分類	前年比						寄与度					
	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
鉱工業	△ 13.9	4.1	△ 0.9	3.4	△ 8.2	△ 2.6						
製造工業	△ 13.9	4.1	△ 0.9	3.4	△ 8.2	△ 2.6	△ 13.894	4.063	△ 0.892	3.377	△ 8.167	△ 2.609
鉄鋼業	4.3	4.6	△ 7.7	△ 2.5	△ 11.7	△ 11.3	0.055	0.071	△ 0.119	△ 0.036	△ 0.159	△ 0.147
非鉄金属工業	△ 25.3	31.7	△ 6.5	1.0	1.0	△ 2.9	△ 0.859	0.935	△ 0.243	0.034	0.033	△ 0.109
金属製品工業	△ 15.3	4.4	△ 4.0	△ 1.2	△ 4.2	6.8	△ 0.357	0.100	△ 0.091	△ 0.026	△ 0.089	0.152
はん用・生産用・業務用機械工業	△ 2.7	△ 4.3	△ 0.1	10.5	△ 6.0	△ 2.5	△ 0.257	△ 0.464	△ 0.011	1.049	△ 0.642	△ 0.271
電気機械工業	△ 24.0	△ 27.0	△ 9.2	△ 6.3	5.9	0.0	△ 1.528	△ 1.515	△ 0.362	△ 0.229	0.194	0.000
情報通信機械工業	△ 0.8	8.6	△ 4.5	2.8	△ 17.6	△ 17.5	△ 0.134	1.656	△ 0.899	0.548	△ 3.398	△ 3.044
電子部品・デバイス工業	△ 15.6	△ 8.1	△ 6.7	13.3	7.6	3.7	△ 1.834	△ 0.928	△ 0.682	1.271	0.794	0.460
輸送機械工業	△ 9.0	△ 5.9	△ 10.2	△ 4.4	△ 4.8	0.0	△ 0.763	△ 0.532	△ 0.824	△ 0.325	△ 0.323	0.000
窯業・土石製品工業	△ 9.9	4.4	5.1	0.2	△ 2.3	△ 4.1	△ 0.364	0.171	0.197	0.008	△ 0.092	△ 0.175
化学工業	△ 18.4	1.6	1.3	11.5	△ 3.8	15.8	△ 1.825	0.150	0.122	1.084	△ 0.389	1.671
プラスチック製品工業	△ 7.2	13.1	3.6	△ 5.1	2.1	△ 12.2	△ 0.331	0.651	0.195	△ 0.290	0.110	△ 0.703
パルプ・紙・紙加工品工業	△ 13.6	9.4	0.6	4.7	8.7	5.0	△ 0.381	0.263	0.019	0.142	0.265	0.179
繊維工業	5.5	△ 8.8	4.1	△ 0.9	△ 1.6	△ 13.7	0.062	△ 0.122	0.049	△ 0.011	△ 0.020	△ 0.179
食料品・たばこ工業	△ 41.6	34.9	11.5	3.0	△ 37.3	△ 4.1	△ 4.723	2.690	1.153	0.332	△ 4.180	△ 0.310
その他工業	△ 9.5	12.5	8.2	△ 1.5	△ 4.3	△ 0.9	△ 0.628	0.867	0.612	△ 0.119	△ 0.338	△ 0.071
ゴム、皮革製品工業	△ 0.6	1.4	9.9	△ 1.5	△ 4.8	△ 0.7	△ 0.028	0.075	0.513	△ 0.088	△ 0.260	△ 0.038
印刷業	△ 12.8	19.6	3.2	△ 3.3	△ 2.1	△ 3.2	△ 0.046	0.071	0.013	△ 0.015	△ 0.009	△ 0.014
木材・木製品工業	△ 31.2	49.3	4.8	△ 4.9	△ 3.1	△ 2.0	△ 0.177	0.223	0.031	△ 0.034	△ 0.020	△ 0.013
その他製品工業	△ 34.9	60.5	4.8	1.2	△ 3.9	△ 0.5	△ 0.381	0.500	0.061	0.016	△ 0.051	△ 0.006
鉱業	△ 9.8	0.8	△ 38.9	13.0	△ 0.5	3.8	△ 0.004	0.000	△ 0.017	0.003	△ 0.000	0.001

図8 業種別出荷指数の寄与度及び総合指数の前年比



### ウ 在庫（鉱工業総合 前年比 4.4%上昇）

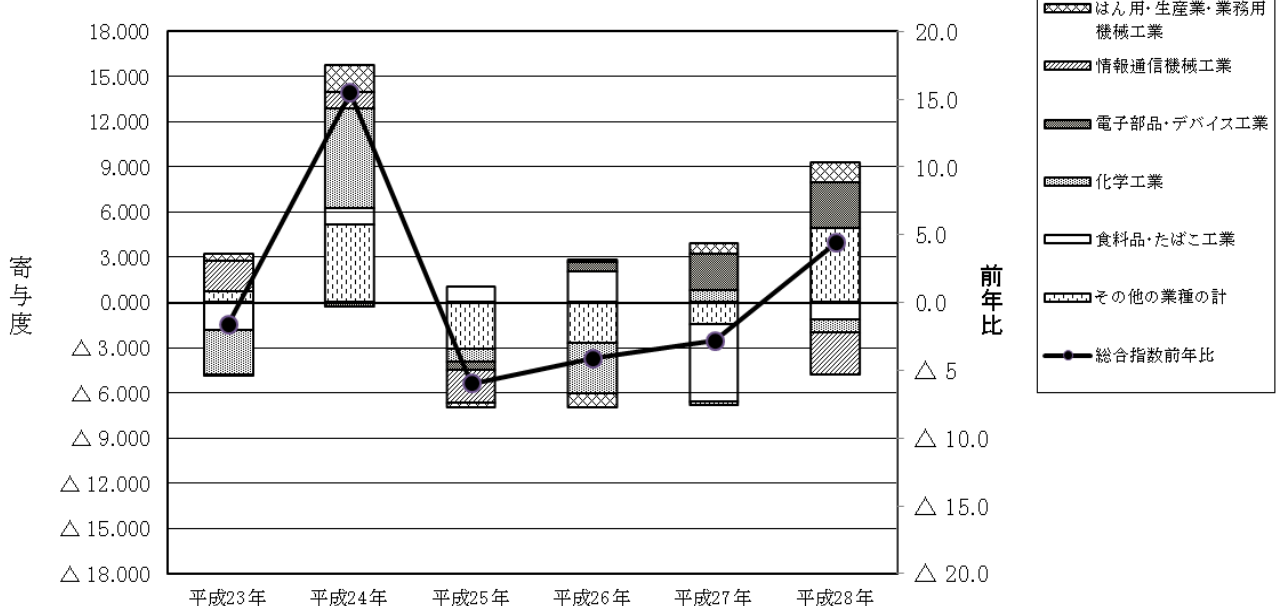
平成 28 年の在庫指数(原指数)を業種別にみると、電気機械工業（前年比+42.8%）、繊維工業（同+29.8%）、電子部品・デバイス工業（同+22.3%）など 8 業種が前年より上昇し、情報通信機械工業（同△42.2%）、食料品・たばこ工業（同△34.0%）、金属製品工業（同△23.1%）など 9 業種が前年より低下した。

なお、在庫の上昇に寄与した業種は、電子部品・デバイス工業（寄与度 3.068）、電気機械工業（同 2.239）などであった。

表 8 業種別在庫指数の対前年比及び寄与度

業種分類	前年比						寄与度					
	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
鉱工業	△ 1.6	15.4	△ 6.0	△ 4.1	△ 2.8	4.4						
製造工業	△ 1.6	15.4	△ 6.0	△ 4.1	△ 2.8	4.4	△ 1.600	15.446	△ 5.986	△ 4.120	△ 2.832	4.422
鉄鋼業	20.7	△ 4.1	△ 9.7	△ 5.3	△ 1.4	△ 14.1	0.317	△ 0.076	△ 0.151	△ 0.079	△ 0.021	△ 0.212
非鉄金属工業	32.6	△ 4.4	△ 12.4	3.5	29.1	△ 8.4	0.820	△ 0.151	△ 0.347	0.092	0.820	△ 0.316
金属製品工業	△ 14.9	△ 30.3	27.2	△ 12.1	3.2	△ 23.1	△ 0.107	△ 0.189	0.102	△ 0.061	0.015	△ 0.114
はん用・生産用・業務用機械工業	9.3	30.6	△ 3.8	△ 14.1	10.9	18.0	0.501	1.830	△ 0.256	△ 0.974	0.679	1.279
電気機械工業	△ 1.1	5.1	1.9	10.5	36.8	42.8	△ 0.036	0.165	0.057	0.337	1.367	2.239
情報通信機械工業	32.8	13.6	△ 27.3	2.6	△ 3.5	△ 42.2	1.961	1.100	△ 2.168	0.162	△ 0.228	△ 2.758
電子部品・デバイス工業	△ 0.4	△ 2.6	△ 5.7	6.4	22.7	22.3	△ 0.046	△ 0.303	△ 0.556	0.634	2.477	3.068
輸送機械工業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
窯業・土石製品工業	1.6	20.6	△ 16.7	△ 28.3	△ 12.7	14.7	0.240	3.180	△ 2.688	△ 4.051	△ 1.360	1.414
化学工業	△ 13.6	34.4	△ 4.0	△ 14.5	3.8	△ 4.0	△ 2.957	6.562	△ 0.880	△ 3.298	0.764	△ 0.874
プラスチック製品工業	△ 8.5	11.3	2.8	12.2	△ 10.7	11.1	△ 0.997	1.228	0.289	1.406	△ 1.444	1.368
パルプ・紙・紙加工品工業	3.0	△ 2.5	6.8	3.9	4.3	10.8	0.137	△ 0.121	0.273	0.180	0.214	0.578
繊維工業	△ 4.2	6.6	△ 4.4	△ 9.1	△ 18.3	29.8	△ 0.117	0.179	△ 0.111	△ 0.233	△ 0.442	0.607
食料品・たばこ工業	△ 30.0	25.7	21.4	33.7	△ 60.9	△ 34.0	△ 1.826	1.114	1.008	2.052	△ 5.166	△ 1.163
その他工業	6.9	11.9	△ 6.9	△ 4.0	△ 7.7	△ 8.9	0.500	0.934	△ 0.523	△ 0.305	△ 0.580	△ 0.640
ゴム、皮革製品工業	28.4	4.5	△ 7.2	△ 6.4	△ 11.7	△ 13.2	1.154	0.239	△ 0.343	△ 0.304	△ 0.543	△ 0.555
印刷業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
木材・木製品工業	△ 34.7	46.2	△ 13.2	4.7	5.4	3.4	△ 0.744	0.658	△ 0.238	0.078	0.098	0.067
その他製品工業	8.4	3.3	6.2	△ 7.2	△ 12.3	△ 15.2	0.087	0.038	0.064	△ 0.083	△ 0.137	△ 0.153
鉱業	△ 4.4	7.9	22.4	1.7	△ 3.3	△ 21.9	△ 0.000	0.000	0.001	0.000	△ 0.000	△ 0.002

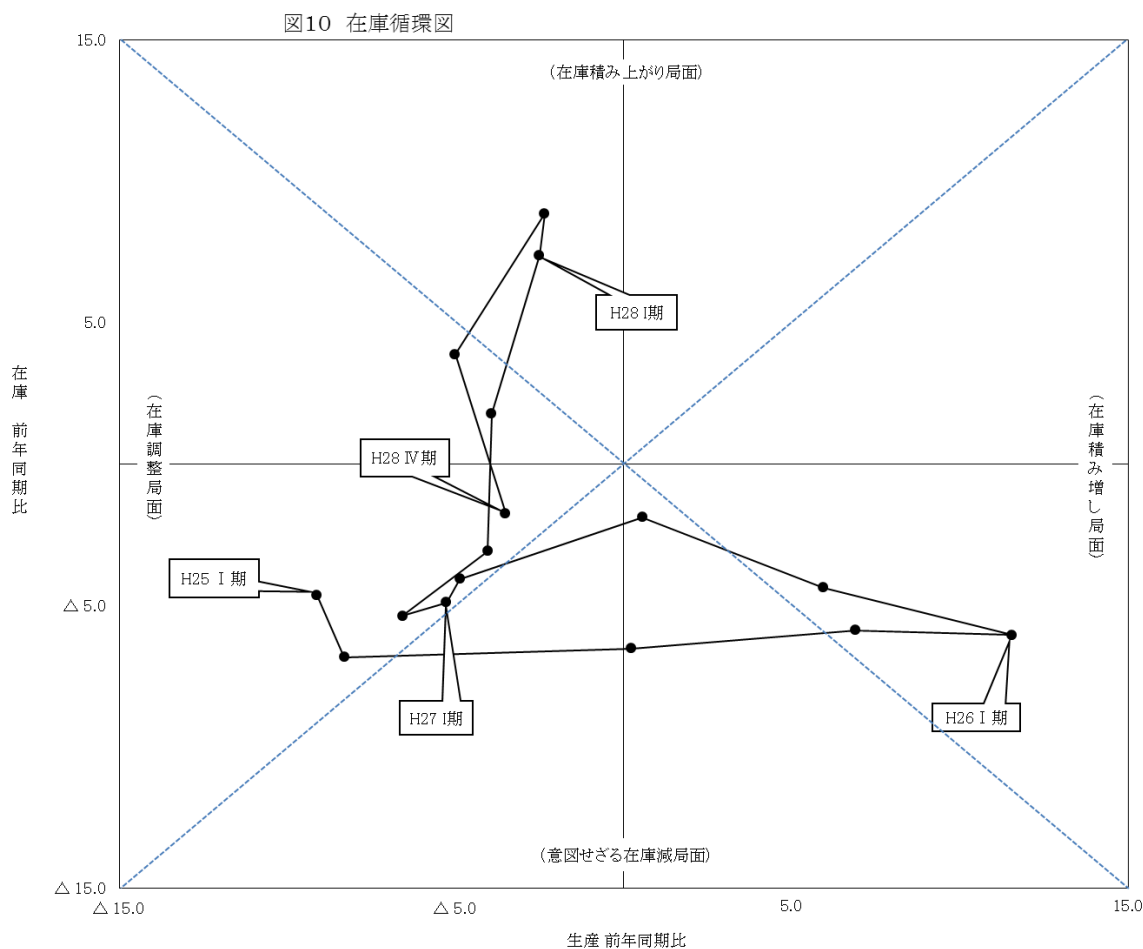
図9 業種別在庫指数の寄与度及び総合指数の前年比



### (5) 在庫循環の推移

在庫循環図は、生産と在庫の関係を示し、景気動向を把握する上で、一定の目安となるものであり、横軸を生産、縦軸を在庫とした場合、左回りに循環する傾向がある。

図10の在庫循環図により生産と在庫の関係をみると、平成28年は、第Ⅰ期、Ⅱ期が「在庫積み上がり局面」であったが、第Ⅲ期、Ⅳ期は「在庫調整局面」に位置する結果となった。



意図せざる在庫減局面 ：第一局面(景気拡大初期)	景気拡張期に入ると、需要の増加が企業予測を上回り、増産しても需要に追いつかず、意図せず在庫が減少する。
在庫積み増し局面 ：第二局面(景気拡大期)	景気拡張期が長くなると、企業は将来の更なる需要増に備えて増産し、在庫を積極的に積み増そうとする。
在庫積み上がり局面 ：第三局面(景気後退初期)	景気後退期に入ると、需要が企業予測を下回り、需要の減少速度に減産が追いつかず、在庫が積み上がり始める。
在庫調整局面 ：第四局面(景気後退期)	景気後退期が続くと、企業は更に減産を進め、積み上がった在庫を減らそうとする。

表9 四半期別指数前年同月比 (原指数 平成22年=100.0)

前年同期比	H25 I	H25 II	H25 III	H25 IV	H26 I	H26 II	H26 III	H26 IV	H27 I	H27 II	H27 III	H27 IV	H28 I	H28 II	H28 III	H28 IV
生産	△ 9.1	△ 8.3	0.2	6.9	11.5	5.9	0.6	△ 4.9	△ 5.3	△ 6.6	△ 4.0	△ 3.9	△ 2.5	△ 2.4	△ 5.0	△ 3.5
在庫	△ 4.6	△ 6.8	△ 6.5	△ 5.9	△ 6.0	△ 4.4	△ 1.9	△ 4.1	△ 4.9	△ 5.4	△ 3.1	1.8	7.4	8.8	3.9	△ 1.7



## 2 業種別の動向

### (1) 鉄鋼業

	生産	出荷	在庫
ウェイト(品目数)	127.9 (5品目)	126.8 (5品目)	153.1 (3品目)

#### 平成28年の状況(年別指数 原指数)

生産指数は、75.7で前年比11.0%の低下であった。

出荷指数は、76.9で前年比11.3%の低下であった。

在庫指数は、83.9で前年比14.1%の低下であった。

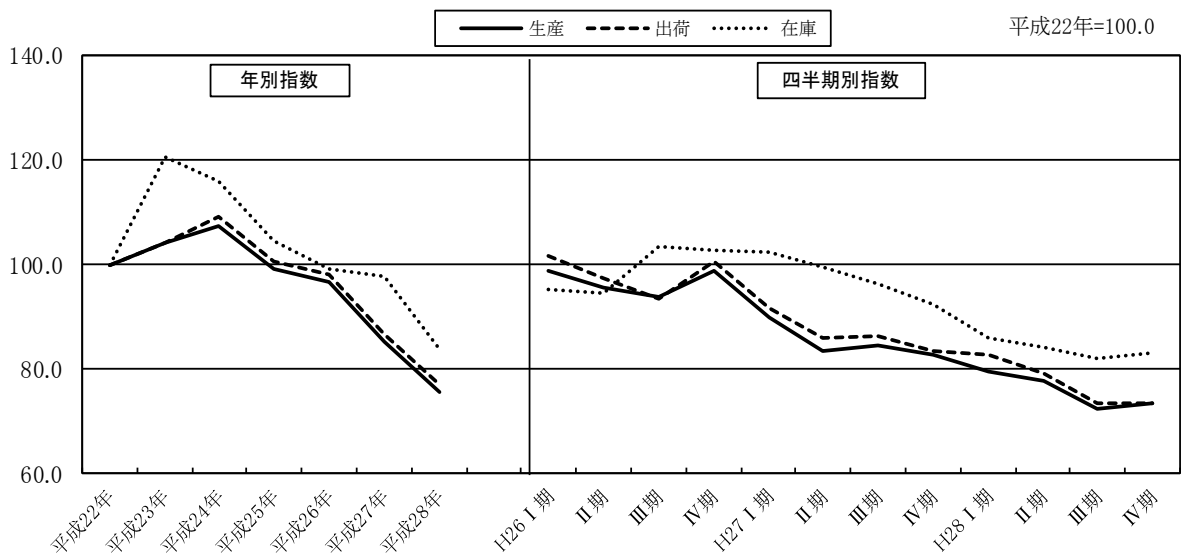
表10 鉄鋼業 年別指数の推移(原指数 平成22年=100.0)

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
生産	100.0	104.2	107.5	99.0	96.7	85.1	75.7
前年比(%)	—	4.2	3.2	△7.9	△2.3	△12.0	△11.0
出荷	100.0	104.3	109.1	100.7	98.2	86.7	76.9
前年比(%)	—	4.3	4.6	△7.7	△2.5	△11.7	△11.3
在庫	100.0	120.7	115.8	104.6	99.1	97.7	83.9
前年比(%)	—	20.7	△4.1	△9.7	△5.3	△1.4	△14.1

表11 鉄鋼業 四半期別指数の推移(季節調整済指数 平成22年=100.0)

	平成26年				平成27年				平成28年			
	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期
生産	98.8	95.6	93.7	98.7	89.8	83.4	84.6	82.6	79.6	77.6	72.4	73.4
前期比(%)	△1.6	△3.2	△2.0	5.3	△9.0	△7.1	1.4	△2.4	△3.6	△2.5	△6.7	1.4
出荷	101.7	97.2	93.4	100.6	91.7	85.8	86.4	83.3	82.7	79.0	73.3	73.5
前期比(%)	△0.5	△4.4	△3.9	7.7	△8.8	△6.4	0.7	△3.6	△0.7	△4.5	△7.2	0.3
在庫	95.3	94.4	103.6	102.8	102.5	99.4	96.3	92.5	86.0	84.2	82.0	83.2
前期比(%)	△7.2	△0.9	9.7	△0.8	△0.3	△3.0	△3.1	△3.9	△7.0	△2.1	△2.6	1.5

図11 鉄鋼業 年別指数(原指数)、四半期別指数(季節調整済指数)の推移



(2) 非鉄金属工業

	生産	出荷	在庫
ウェイト(品目数)	235.4 (9品目)	339.7 (9品目)	251.4 (5品目)

平成28年の状況(年別指数 原指数)

生産指数は、95.2 で前年比 0.4%の低下であった。

出荷指数は、91.1 で前年比 2.9%の低下であった。

在庫指数は、135.8 で前年比 8.4%の低下であった。

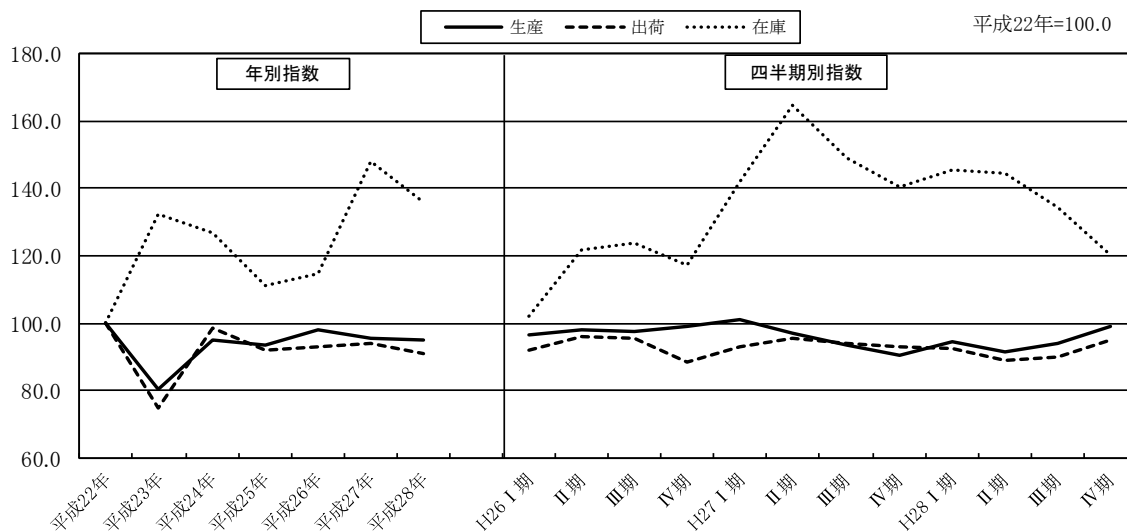
表12 非鉄金属工業 年別指数の推移(原指数 平成22年=100.0)

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
生産	100.0	80.4	94.9	93.6	97.9	95.6	95.2
前年比(%)	—	△ 19.6	18.0	△ 1.4	4.6	△ 2.3	△ 0.4
出荷	100.0	74.7	98.4	92.0	92.9	93.8	91.1
前年比(%)	—	△ 25.3	31.7	△ 6.5	1.0	1.0	△ 2.9
在庫	100.0	132.6	126.7	111.0	114.9	148.3	135.8
前年比(%)	—	32.6	△ 4.4	△ 12.4	3.5	29.1	△ 8.4

表13 非鉄金属工業 四半期別指数の推移(季節調整済指数 平成22年=100.0)

	平成26年				平成27年				平成28年			
	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期
生産	96.4	98.2	97.8	99.3	101.3	96.9	93.5	90.7	94.4	91.4	94.2	99.3
前期比(%)	3.3	1.9	△ 0.4	1.5	2.0	△ 4.3	△ 3.5	△ 3.0	4.1	△ 3.2	3.1	5.4
出荷	91.8	96.2	95.4	88.4	93.0	95.7	94.2	93.0	92.7	88.9	90.0	95.1
前期比(%)	12.9	4.8	△ 0.8	△ 7.3	5.2	2.9	△ 1.6	△ 1.3	△ 0.3	△ 4.1	1.2	5.7
在庫	102.1	121.8	123.9	117.4	141.8	164.8	149.2	140.5	145.5	144.7	134.4	120.5
前期比(%)	△ 2.2	19.3	1.7	△ 5.2	20.8	16.2	△ 9.5	△ 5.8	3.6	△ 0.5	△ 7.1	△ 10.3

図12 非鉄金属工業 年別指数(原指数)、四半期別指数(季節調整済指数)の推移



(3) 金属製品工業

	生産	出荷	在庫
ウェイト(品目数)	336.2 (8品目)	233.4 (8品目)	72.1 (3品目)

平成28年の状況(年別指数 原指数)

生産指数は、84.6 で前年比 5.7%の上昇であった。

出荷指数は、85.9 で前年比 6.8%の上昇であった。

在庫指数は、52.6 で前年比 23.1%の低下であった。

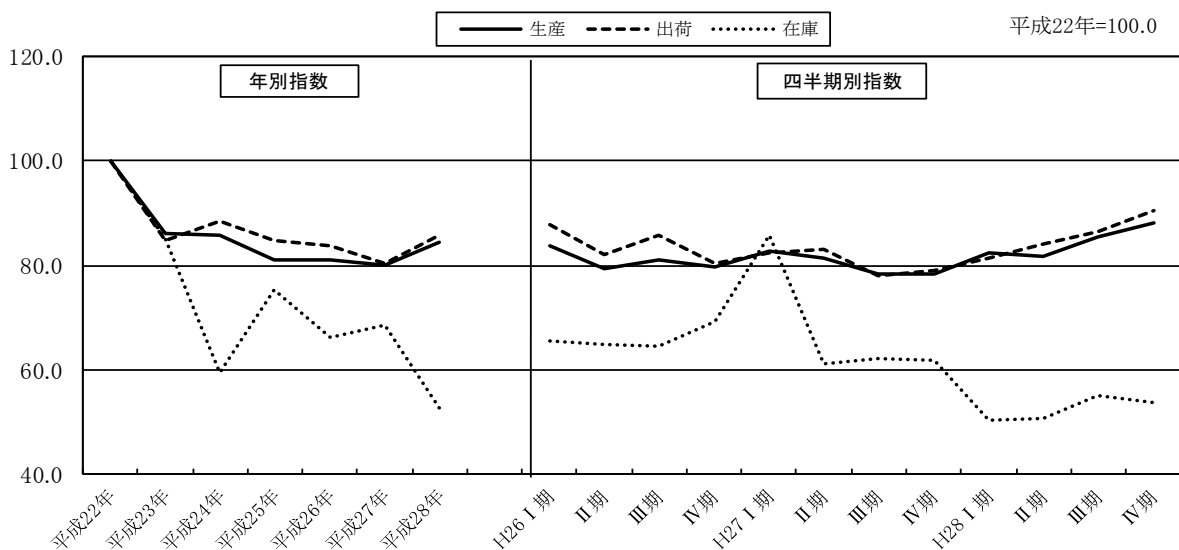
表14 金属製品工業 年別指数の推移(原指数 平成22年=100.0)

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
生産	100.0	86.1	85.7	81.2	80.9	80.0	84.6
前年比(%)	—	△ 13.9	△ 0.5	△ 5.3	△ 0.4	△ 1.1	5.7
出荷	100.0	84.7	88.4	84.9	83.9	80.4	85.9
前年比(%)	—	△ 15.3	4.4	△ 4.0	△ 1.2	△ 4.2	6.8
在庫	100.0	85.1	59.3	75.4	66.3	68.4	52.6
前年比(%)	—	△ 14.9	△ 30.3	27.2	△ 12.1	3.2	△ 23.1

表15 金属製品工業 四半期別指数の推移(季節調整済指数 平成22年=100.0)

	平成26年				平成27年				平成28年			
	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期
生産	83.8	79.3	81.0	79.8	82.6	81.3	78.3	78.4	82.5	81.9	85.6	88.2
前期比(%)	0.1	△ 5.4	2.1	△ 1.5	3.5	△ 1.6	△ 3.7	0.1	5.2	△ 0.7	4.5	3.0
出荷	87.7	82.1	85.8	80.5	82.3	83.2	78.1	79.1	81.3	84.1	86.3	90.4
前期比(%)	3.4	△ 6.4	4.5	△ 6.2	2.2	1.1	△ 6.1	1.3	2.8	3.4	2.6	4.8
在庫	65.5	64.9	64.5	69.4	85.8	61.3	62.3	61.9	50.4	50.6	55.1	53.6
前期比(%)	△ 19.4	△ 0.9	△ 0.6	7.6	23.6	△ 28.6	1.6	△ 0.6	△ 18.6	0.4	8.9	△ 2.7

図13 金属製品工業 年別指数(原指数)、四半期別指数(季節調整済指数)の推移



(4) はん用・生産用・業務用機械工業

	生産	出荷	在庫
ウェイト(品目数)	1298.7 (27品目)	950.8 (27品目)	539.2 (7品目)

平成28年の状況(年別指数 原指数)

生産指数は、103.4 で前年比 4.1%の低下であった。

出荷指数は、94.2 で前年比 2.5%の低下であった。

在庫指数は、154.5 で前年比 18.0%の上昇であった。

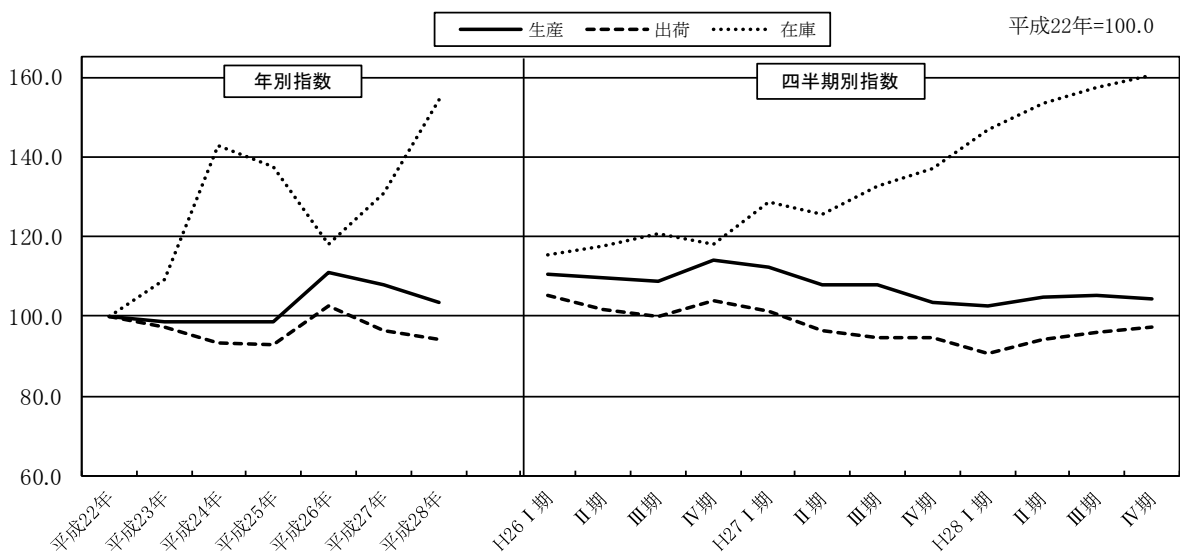
表16 はん用・生産用・業務用機械工業 年別指数の推移(原指数 平成22年=100.0)

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
生産	100.0	98.5	98.8	98.8	110.8	107.8	103.4
前年比(%)	—	△ 1.5	0.3	0.0	12.1	△ 2.7	△ 4.1
出荷	100.0	97.3	93.1	93.0	102.8	96.6	94.2
前年比(%)	—	△ 2.7	△ 4.3	△ 0.1	10.5	△ 6.0	△ 2.5
在庫	100.0	109.3	142.7	137.3	118.0	130.9	154.5
前年比(%)	—	9.3	30.6	△ 3.8	△ 14.1	10.9	18.0

表17 はん用・生産用・業務用機械工業 四半期別指数の推移(季節調整済指数 平成22年=100.0)

	平成26年				平成27年				平成28年			
	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期
生産	110.5	109.8	108.6	114.2	112.5	108.0	107.8	103.3	102.4	104.8	105.3	104.3
前期比(%)	4.8	△ 0.6	△ 1.1	5.2	△ 1.5	△ 4.0	△ 0.2	△ 4.2	△ 0.9	2.3	0.5	△ 0.9
出荷	105.3	101.8	100.0	104.1	101.4	96.2	94.7	94.6	90.8	94.1	95.8	97.2
前期比(%)	6.3	△ 3.3	△ 1.8	4.1	△ 2.6	△ 5.1	△ 1.6	△ 0.1	△ 4.0	3.6	1.8	1.5
在庫	115.4	117.5	120.5	118.2	128.5	125.4	132.7	137.2	146.9	153.3	157.6	160.4
前期比(%)	△ 13.3	1.8	2.6	△ 1.9	8.7	△ 2.4	5.8	3.4	7.1	4.4	2.8	1.8

図14 はん用・生産用・業務用機械工業 年別指数(原指数)、四半期別指数(季節調整済指数)の推移



(5) 電気機械工業

	生産	出荷	在庫
ウェイト(品目数)	359.2 (17品目)	636.5 (17品目)	324.7 (8品目)

平成28年の状況(年別指数 原指数)

生産指数は、66.7で前年比1.2%の低下であった。

出荷指数は、50.0で前年同率であった。

在庫指数は、228.7で前年比42.8%の上昇であった。

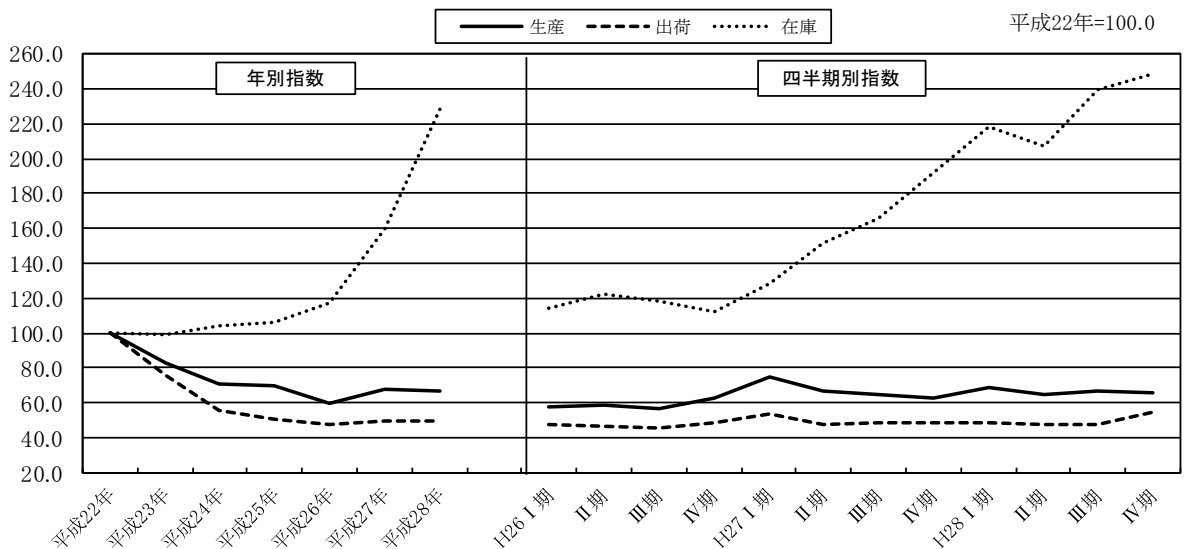
表18 電気機械工業 年別指数の推移(原指数 平成22年=100.0)

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
生産	100.0	83.0	71.3	69.4	59.5	67.5	66.7
前年比(%)	—	△17.0	△14.1	△2.7	△14.3	13.4	△1.2
出荷	100.0	76.0	55.5	50.4	47.2	50.0	50.0
前年比(%)	—	△24.0	△27.0	△9.2	△6.3	5.9	0.0
在庫	100.0	98.9	103.9	105.9	117.0	160.1	228.7
前年比(%)	—	△1.1	5.1	1.9	10.5	36.8	42.8

表19 電気機械工業 四半期別指数の推移(季節調整済指数 平成22年=100.0)

	平成26年				平成27年				平成28年			
	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期
生産	58.2	58.8	57.2	62.9	74.6	67.1	64.6	62.8	68.4	64.5	67.0	65.5
前期比(%)	△15.7	1.0	△2.7	10.0	18.6	△10.1	△3.7	△2.8	8.9	△5.7	3.9	△2.2
出荷	47.9	46.3	45.9	49.1	53.5	48.0	49.0	49.0	49.1	48.1	48.1	54.3
前期比(%)	△2.8	△3.3	△0.9	7.0	9.0	△10.3	2.1	0.0	0.2	△2.0	0.0	12.9
在庫	114.7	122.5	118.5	112.1	128.2	151.9	166.1	192.3	217.9	207.1	239.7	249.0
前期比(%)	△0.1	6.8	△3.3	△5.4	14.4	18.5	9.3	15.8	13.3	△5.0	15.7	3.9

図15 電気機械工業 年別指数(原指数)、四半期別指数(季節調整済指数)の推移



(6) 情報通信機械工業

	生産	出荷	在庫
ウェイト(品目数)	1491.1 (14品目)	1677.2 (14品目)	597.9 (8品目)

平成28年の状況(年別指数 原指数)

生産指数は、80.3 で前年比 22.0%の低下であった。

出荷指数は、71.9 で前年比 17.5%の低下であった。

在庫指数は、62.8 で前年比 42.2%の低下であった。

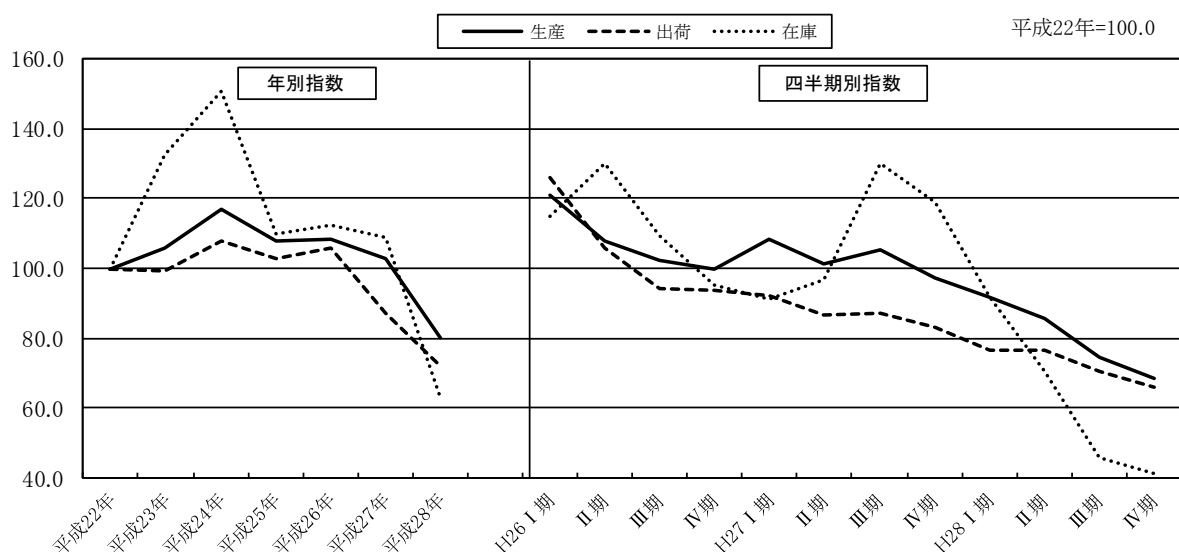
表20 情報通信機械工業 年別指数の推移(原指数 平成22年=100.0)

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
生産	100.0	105.6	117.2	108.1	108.5	102.9	80.3
前年比(%)	—	5.6	11.0	△ 7.8	0.4	△ 5.2	△ 22.0
出荷	100.0	99.2	107.7	102.9	105.8	87.2	71.9
前年比(%)	—	△ 0.8	8.6	△ 4.5	2.8	△ 17.6	△ 17.5
在庫	100.0	132.8	150.9	109.7	112.6	108.7	62.8
前年比(%)	—	32.8	13.6	△ 27.3	2.6	△ 3.5	△ 42.2

表21 情報通信機械工業 四半期別指数の推移(季節調整済指数 平成22年=100.0)

	平成26年				平成27年				平成28年			
	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期
生産	121.1	107.8	102.3	99.6	108.2	101.5	105.2	97.4	91.8	85.7	74.7	68.3
前期比(%)	3.9	△ 11.0	△ 5.1	△ 2.6	8.6	△ 6.2	3.6	△ 7.4	△ 5.7	△ 6.6	△ 12.8	△ 8.6
出荷	126.3	105.7	94.0	93.8	92.1	86.9	87.4	83.1	76.4	76.4	70.6	66.1
前期比(%)	10.7	△ 16.3	△ 11.1	△ 0.2	△ 1.8	△ 5.6	0.6	△ 4.9	△ 8.1	0.0	△ 7.6	△ 6.4
在庫	114.8	129.9	109.4	95.2	91.1	96.7	130.1	119.0	91.8	70.4	45.6	41.4
前期比(%)	8.5	13.2	△ 15.8	△ 13.0	△ 4.3	6.1	34.5	△ 8.5	△ 22.9	△ 23.3	△ 35.2	△ 9.2

図16 情報通信機械工業 年別指数(原指数)、四半期別指数(季節調整済指数)の推移



(7) 電子部品・デバイス工業

	生産	出荷	在庫
ウェイト(品目数)	1041.9 (12品目)	1175.4 (12品目)	1147.8 (2品目)

平成28年の状況(年別指数 原指数)

生産指数は、78.5 で前年比 0.6%の低下であった。

出荷指数は、91.5 で前年比 3.7%の上昇であった。

在庫指数は、146.1 で前年比 22.3%の上昇であった。

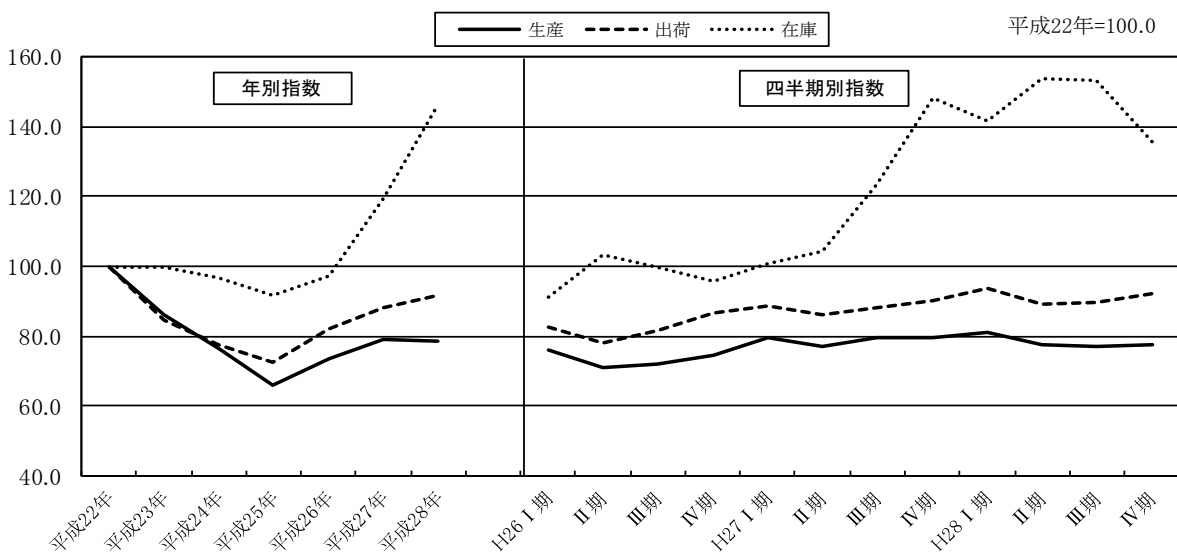
表22 電子部品・デバイス工業 年別指数の推移(原指数 平成22年=100.0)

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
生産	100.0	86.2	76.4	66.0	73.3	79.0	78.5
前年比(%)	—	△ 13.8	△ 11.4	△ 13.6	11.1	7.8	△ 0.6
出荷	100.0	84.4	77.6	72.4	82.0	88.2	91.5
前年比(%)	—	△ 15.6	△ 8.1	△ 6.7	13.3	7.6	3.7
在庫	100.0	99.6	97.0	91.5	97.4	119.5	146.1
前年比(%)	—	△ 0.4	△ 2.6	△ 5.7	6.4	22.7	22.3

表23 電子部品・デバイス工業 四半期別指数の推移(季節調整済指数 平成22年=100.0)

	平成26年				平成27年				平成28年			
	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期
生産	76.1	70.8	72.2	74.6	79.6	77.0	79.6	79.8	80.9	77.6	77.1	77.5
前期比(%)	11.9	△ 7.0	2.0	3.3	6.7	△ 3.3	3.4	0.3	1.4	△ 4.1	△ 0.6	0.5
出荷	82.7	78.0	81.7	86.5	88.6	86.4	88.0	90.3	93.5	89.1	89.5	92.3
前期比(%)	11.3	△ 5.7	4.7	5.9	2.4	△ 2.5	1.9	2.6	3.5	△ 4.7	0.4	3.1
在庫	91.2	103.2	99.6	95.9	101.0	104.4	123.7	148.2	141.6	154.0	153.4	135.8
前期比(%)	△ 6.1	13.2	△ 3.5	△ 3.7	5.3	3.4	18.5	19.8	△ 4.5	8.8	△ 0.4	△ 11.5

図17 電子部品・デバイス工業 年別指数(原指数)、四半期別指数(季節調整済指数)の推移



(8) 輸送機械工業

	生 産	出 荷	在 庫
ウェイト(品目数)	887.6 (8品目)	848.2 (8品目)	-

平成 28 年の状況(年別指数 原指数)

生産指数は、69.8 で前年比 0.3%の低下であった。

出荷指数は、70.0 で前年同率であった。

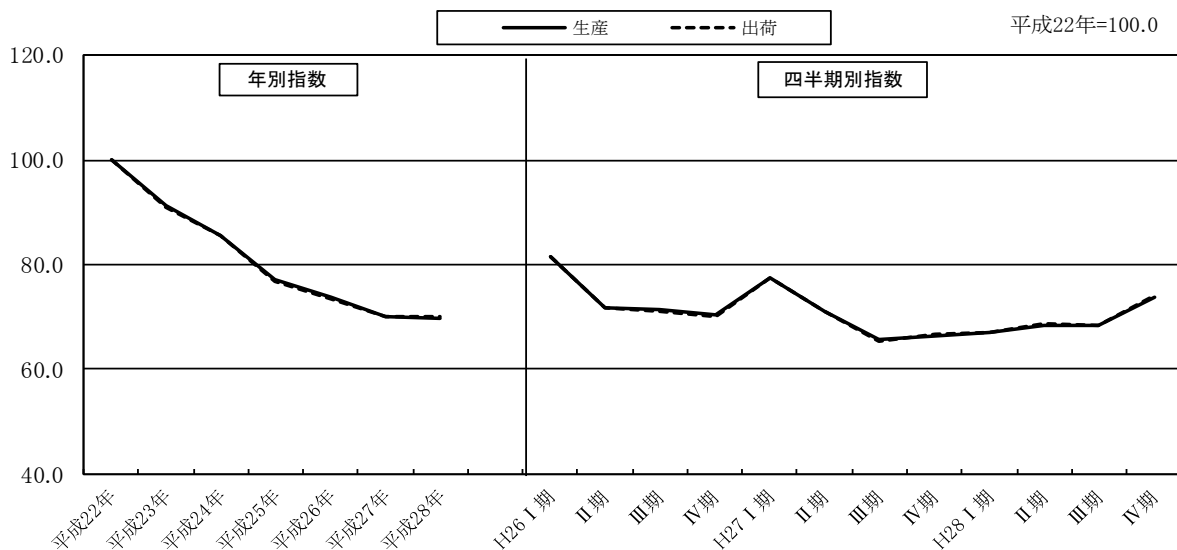
表24 輸送機械工業 年別指数の推移(原指数 平成22年=100.0)

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
生産	100.0	91.2	85.7	77.1	73.8	70.0	69.8
前年比(%)	-	△ 8.8	△ 6.0	△ 10.0	△ 4.3	△ 5.1	△ 0.3
出荷	100.0	91.0	85.6	76.9	73.5	70.0	70.0
前年比(%)	-	△ 9.0	△ 5.9	△ 10.2	△ 4.4	△ 4.8	0.0

表25 輸送機械工業 四半期別指数の推移(季節調整済指数 平成22年=100.0)

	平成26年				平成27年				平成28年			
	I 期	II 期	III 期	IV 期	I 期	II 期	III 期	IV 期	I 期	II 期	III 期	IV 期
生産	81.7	71.9	71.3	70.6	77.6	71.1	65.6	66.5	67.1	68.5	68.5	73.7
前期比(%)	△ 0.8	△ 12.0	△ 0.8	△ 1.0	9.9	△ 8.4	△ 7.7	1.4	0.9	2.1	0.0	7.6
出荷	81.6	71.8	71.1	70.2	77.4	71.0	65.4	66.6	67.2	68.8	68.5	74.0
前期比(%)	△ 0.2	△ 12.0	△ 1.0	△ 1.3	10.3	△ 8.3	△ 7.9	1.8	0.9	2.4	△ 0.4	8.0

図18 輸送機械工業 年別指数(原指数)、四半期別指数(季節調整済指数)の推移





(9) 窯業・土石製品工業

	生産	出荷	在庫
ウェイト(品目数)	472.5 (19品目)	368.0 (19品目)	1497.0 (17品目)

平成28年の状況(年別指数 原指数)

生産指数は、86.3 で前年比 3.9%の低下であった。

出荷指数は、92.8 で前年比 4.1%の低下であった。

在庫指数は、73.3 で前年比 14.7%の上昇であった。

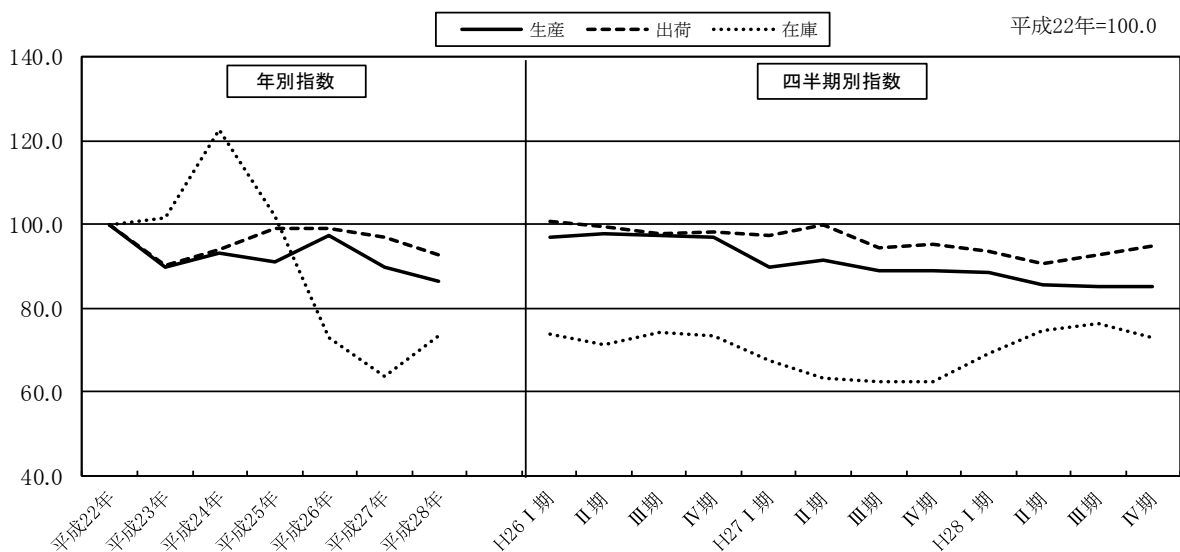
表26 窯業・土石製品工業 年別指数の推移(原指数 平成22年=100.0)

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
生産	100.0	89.8	93.3	91.0	97.3	89.8	86.3
前年比(%)	—	△ 10.2	3.9	△ 2.5	6.9	△ 7.7	△ 3.9
出荷	100.0	90.1	94.1	98.9	99.1	96.8	92.8
前年比(%)	—	△ 9.9	4.4	5.1	0.2	△ 2.3	△ 4.1
在庫	100.0	101.6	122.5	102.1	73.2	63.9	73.3
前年比(%)	—	1.6	20.6	△ 16.7	△ 28.3	△ 12.7	14.7

表27 窯業・土石製品工業 四半期別指数の推移(季節調整済指数 平成22年=100.0)

	平成26年				平成27年				平成28年			
	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期
生産	96.9	97.7	97.2	97.1	90.0	91.4	88.9	88.9	88.4	85.7	85.2	85.2
前期比(%)	2.6	0.8	△ 0.5	△ 0.1	△ 7.3	1.6	△ 2.7	0.0	△ 0.6	△ 3.1	△ 0.6	0.0
出荷	100.8	99.6	97.9	98.1	97.6	100.1	94.6	95.2	93.6	90.6	92.9	94.8
前期比(%)	△ 2.4	△ 1.2	△ 1.7	0.2	△ 0.5	2.6	△ 5.5	0.6	△ 1.7	△ 3.2	2.5	2.0
在庫	73.7	71.1	74.2	73.4	67.4	63.2	62.4	62.6	69.4	74.5	76.3	72.8
前期比(%)	△ 13.1	△ 3.5	4.4	△ 1.1	△ 8.2	△ 6.2	△ 1.3	0.3	10.9	7.3	2.4	△ 4.6

図19 窯業・土石製品工業 年別指数(原指数)、四半期別指数(季節調整済指数)の推移



(10) 化学工業

	生産	出荷	在庫
ウェイト(品目数)	1108.7 (32品目)	992.0 (32品目)	2174.0 (30品目)

平成28年の状況(年別指数 原指数)

生産指数は、102.3 で前年比 14.0%の上昇であった。

出荷指数は、104.3 で前年比 15.8%の上昇であった。

在庫指数は、94.9 で前年比 4.0%の低下であった。

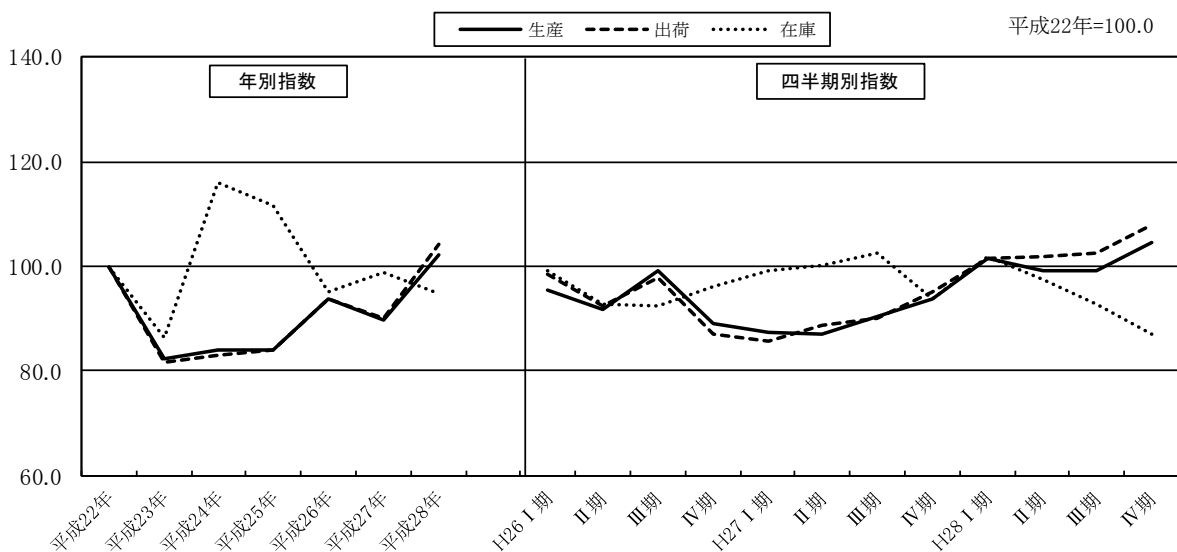
表28 化学工業 年別指数の推移(原指数 平成22年=100.0)

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
生産	100.0	82.2	84.2	84.1	93.7	89.7	102.3
前年比(%)	—	△ 17.8	2.4	△ 0.1	11.4	△ 4.3	14.0
出荷	100.0	81.6	82.9	84.0	93.7	90.1	104.3
前年比(%)	—	△ 18.4	1.6	1.3	11.5	△ 3.8	15.8
在庫	100.0	86.4	116.1	111.5	95.3	98.9	94.9
前年比(%)	—	△ 13.6	34.4	△ 4.0	△ 14.5	3.8	△ 4.0

表29 化学工業 四半期別指数の推移(季節調整済指数 平成22年=100.0)

	平成26年				平成27年				平成28年			
	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期
生産	95.5	91.7	99.2	89.2	87.3	87.1	90.3	93.7	101.4	99.1	99.1	104.7
前期比(%)	8.2	△ 4.0	8.2	△ 10.1	△ 2.1	△ 0.2	3.7	3.8	8.2	△ 2.3	0.0	5.7
出荷	98.4	92.4	97.7	87.2	85.7	88.8	90.1	95.1	101.7	101.8	102.5	107.9
前期比(%)	15.1	△ 6.1	5.7	△ 10.7	△ 1.7	3.6	1.5	5.5	6.9	0.1	0.7	5.3
在庫	99.3	92.8	92.4	96.2	99.1	100.1	102.5	93.9	101.8	97.6	92.9	87.2
前期比(%)	△ 9.3	△ 6.5	△ 0.4	4.1	3.0	1.0	2.4	△ 8.4	8.4	△ 4.1	△ 4.8	△ 6.1

図20 化学工業 年別指数(原指数)、四半期別指数(季節調整済指数)の推移



(11) プラスチック製品工業

	生 産	出 荷	在 庫
ウェイト(品目数)	489.1 (8品目)	459.3 (8品目)	1173.3 (6品目)

平成 28 年の状況(年別指数 原指数)

生産指数は、94.5 で前年比 1.6%の低下であった。

出荷指数は、92.5 で前年比 12.2%の低下であった。

在庫指数は、116.4 で前年比 11.1%の上昇であった。

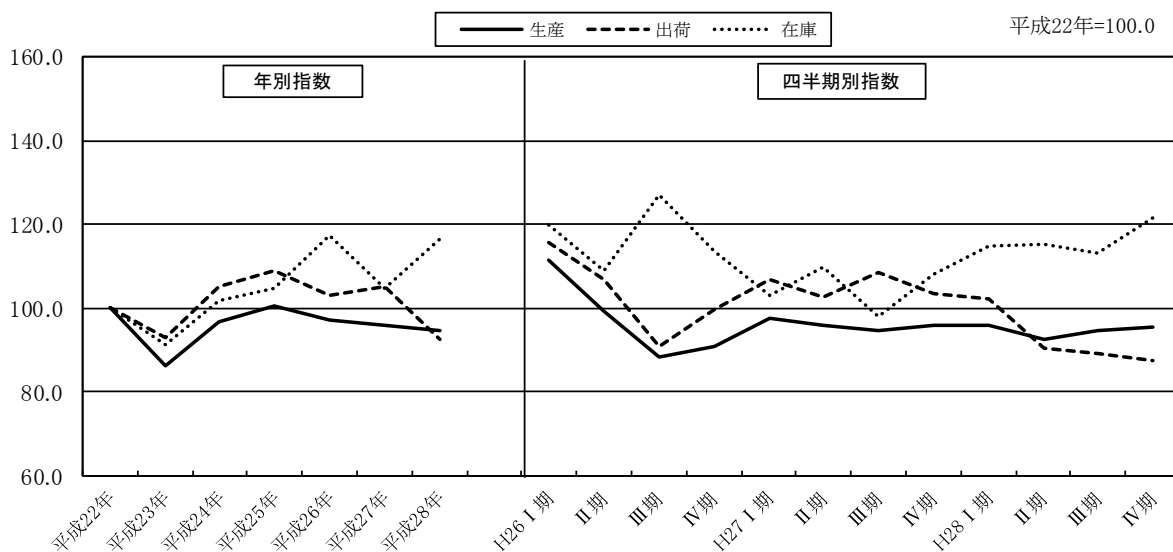
表30 プラスチック製品工業 年別指数の推移(原指数 平成22年=100.0)

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
生産	100.0	86.2	96.9	100.5	97.1	96.0	94.5
前年比(%)	—	△ 13.8	12.4	3.7	△ 3.4	△ 1.1	△ 1.6
出荷	100.0	92.8	105.0	108.8	103.2	105.4	92.5
前年比(%)	—	△ 7.2	13.1	3.6	△ 5.1	2.1	△ 12.2
在庫	100.0	91.5	101.8	104.6	117.4	104.8	116.4
前年比(%)	—	△ 8.5	11.3	2.8	12.2	△ 10.7	11.1

表31 プラスチック製品工業 四半期別指数の推移(季節調整済指数 平成22年=100.0)

	平成26年				平成27年				平成28年			
	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期
生産	111.4	99.4	88.4	90.7	97.5	96.0	94.8	95.8	95.9	92.5	94.6	95.7
前期比(%)	2.8	△ 10.8	△ 11.1	2.6	7.5	△ 1.5	△ 1.3	1.1	0.1	△ 3.5	2.3	1.2
出荷	115.6	106.7	90.7	99.9	106.7	102.8	108.7	103.4	102.3	90.6	89.1	87.6
前期比(%)	△ 0.8	△ 7.7	△ 15.0	10.1	6.8	△ 3.7	5.7	△ 4.9	△ 1.1	△ 11.4	△ 1.7	△ 1.7
在庫	120.0	108.8	127.0	113.5	103.2	109.8	98.2	108.1	114.7	115.5	113.3	121.5
前期比(%)	13.5	△ 9.3	16.7	△ 10.6	△ 9.1	6.4	△ 10.6	10.1	6.1	0.7	△ 1.9	7.2

図21 プラスチック製品工業 年別指数(原指数)、四半期別指数(季節調整済指数)の推移



(12) パルプ・紙・紙加工品工業

	生産	出荷	在庫
ウェイト(品目数)	231.6 (6品目)	279.9 (6品目)	456.6 (6品目)

平成28年の状況(年別指数 原指数)

生産指数は、112.2 で前年比 4.8%の上昇であった。

出荷指数は、113.7 で前年比 5.0%の上昇であった。

在庫指数は、128.8 で前年比 10.8%の上昇であった。

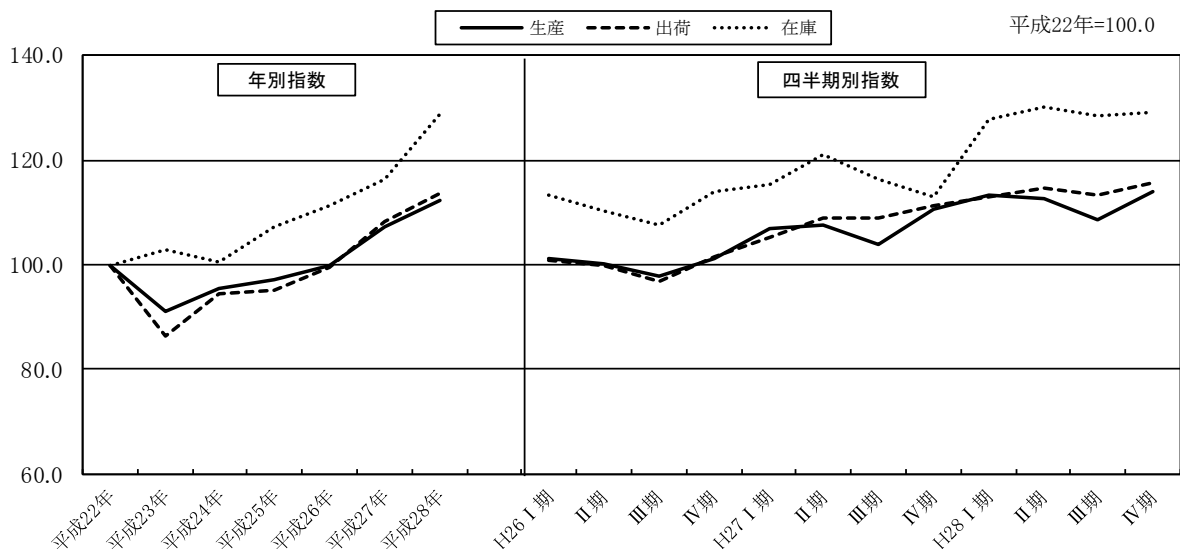
表32 パルプ・紙・紙加工品工業 年別指数の推移(原指数 平成22年=100.0)

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
生産	100.0	91.0	95.5	97.2	99.9	107.1	112.2
前年比(%)	—	△ 9.0	4.9	1.8	2.8	7.2	4.8
出荷	100.0	86.4	94.5	95.1	99.6	108.3	113.7
前年比(%)	—	△ 13.6	9.4	0.6	4.7	8.7	5.0
在庫	100.0	103.0	100.4	107.2	111.4	116.2	128.8
前年比(%)	—	3.0	△ 2.5	6.8	3.9	4.3	10.8

表33 パルプ・紙・紙加工品工業 四半期別指数の推移(季節調整済指数 平成22年=100.0)

	平成26年				平成27年				平成28年			
	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期
生産	101.2	100.1	97.8	101.1	106.9	107.5	103.8	110.7	113.2	112.6	108.6	114.1
前期比(%)	3.0	△ 1.1	△ 2.3	3.4	5.7	0.6	△ 3.4	6.6	2.3	△ 0.5	△ 3.6	5.1
出荷	100.8	99.8	96.9	101.4	105.3	108.9	108.8	111.2	112.9	114.7	113.3	115.8
前期比(%)	7.5	△ 1.0	△ 2.9	4.6	3.8	3.4	△ 0.1	2.2	1.5	1.6	△ 1.2	2.2
在庫	113.3	110.4	107.7	114.0	115.5	121.0	116.2	113.0	127.7	130.2	128.5	129.3
前期比(%)	△ 2.7	△ 2.6	△ 2.4	5.8	1.3	4.8	△ 4.0	△ 2.8	13.0	2.0	△ 1.3	0.6

図22 パルプ・紙・紙加工品工業 年別指数(原指数)、四半期別指数(季節調整済指数)の推移



(13) 繊維工業

	生産	出荷	在庫
ウェイト(品目数)	182.4 (12品目)	112.5 (12品目)	279.5 (9品目)

平成 28 年の状況(年別指数 原指数)

生産指数は、61.5 で前年比 15.3%の低下であった。

出荷指数は、84.2 で前年比 13.7%の低下であった。

在庫指数は、94.1 で前年比 29.8%の上昇であった。

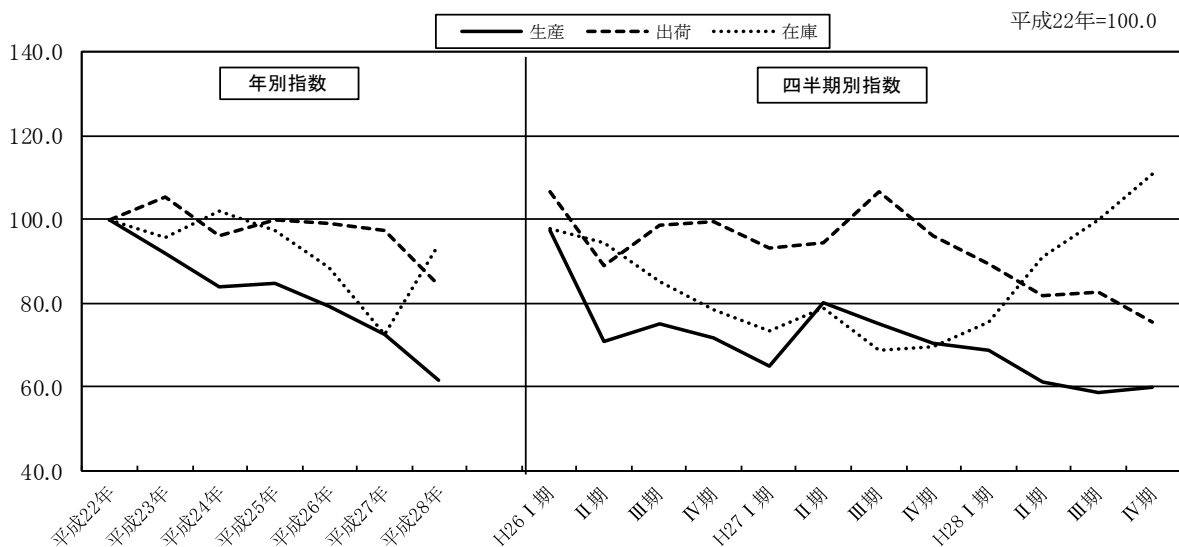
表34 繊維工業 年別指数の推移(原指数 平成22年=100.0)

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
生産	100.0	92.1	84.1	84.8	79.2	72.6	61.5
前年比(%)	—	△ 7.9	△ 8.7	0.8	△ 6.6	△ 8.3	△ 15.3
出荷	100.0	105.5	96.2	100.1	99.2	97.6	84.2
前年比(%)	—	5.5	△ 8.8	4.1	△ 0.9	△ 1.6	△ 13.7
在庫	100.0	95.8	102.1	97.6	88.7	72.5	94.1
前年比(%)	—	△ 4.2	6.6	△ 4.4	△ 9.1	△ 18.3	29.8

表35 繊維工業 四半期別指数の推移(季節調整済指数 平成22年=100.0)

	平成26年				平成27年				平成28年			
	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期
生産	97.4	71.0	75.2	71.9	65.1	80.2	75.3	70.5	68.7	61.1	58.6	59.9
前期比(%)	14.2	△ 27.1	5.9	△ 4.4	△ 9.5	23.2	△ 6.1	△ 6.4	△ 2.6	△ 11.1	△ 4.1	2.2
出荷	106.8	88.9	98.6	99.3	93.2	94.4	106.8	96.2	89.6	81.8	82.6	75.6
前期比(%)	15.2	△ 16.8	10.9	0.7	△ 6.1	1.3	13.1	△ 9.9	△ 6.9	△ 8.7	1.0	△ 8.5
在庫	97.8	94.6	85.3	78.3	73.6	78.8	68.9	69.8	75.7	91.1	99.8	110.7
前期比(%)	5.4	△ 3.3	△ 9.8	△ 8.2	△ 6.0	7.1	△ 12.6	1.3	8.5	20.3	9.5	10.9

図23 繊維工業 年別指数(原指数)、四半期別指数(季節調整済指数)の推移



(14) 食料品・たばこ工業

	生産	出荷	在庫
ウェイト(品目数)	981.8 (21品目)	1135.3 (21品目)	608.8 (11品目)

平成28年の状況(年別指数 原指数)

生産指数は、64.1で前年比1.4%の上昇であった。

出荷指数は、54.4で前年比4.1%の低下であった。

在庫指数は、36.9で前年比34.0%の低下であった。

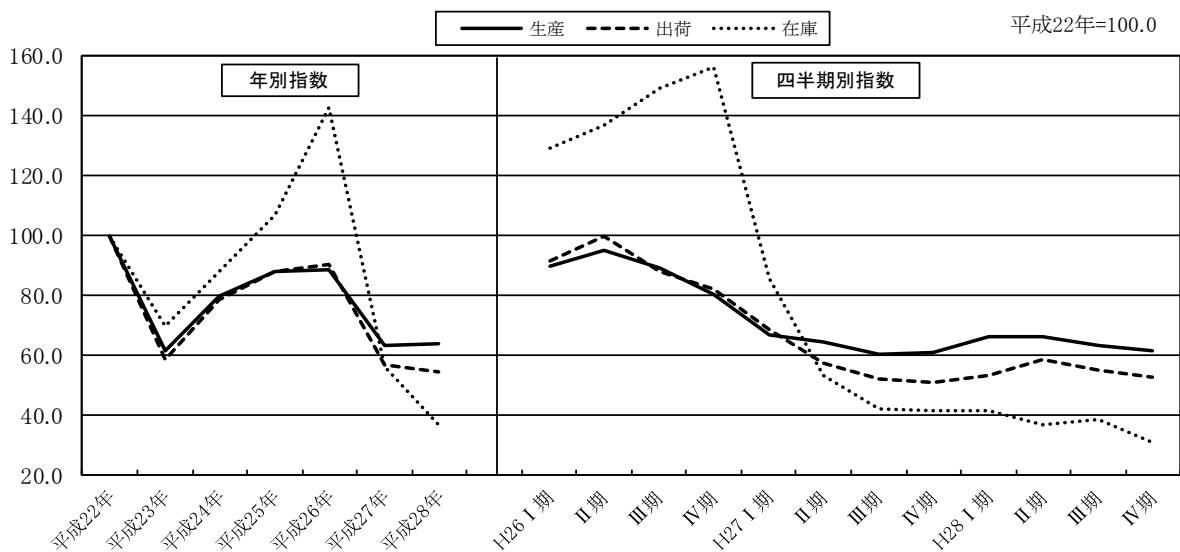
表36 食料品・たばこ工業 年別指数の推移(原指数 平成22年=100.0)

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
生産	100.0	61.2	79.6	88.1	88.7	63.2	64.1
前年比(%)	—	△ 38.8	30.1	10.7	0.7	△ 28.7	1.4
出荷	100.0	58.4	78.8	87.9	90.5	56.7	54.4
前年比(%)	—	△ 41.6	34.9	11.5	3.0	△ 37.3	△ 4.1
在庫	100.0	70.0	88.0	106.8	142.8	55.9	36.9
前年比(%)	—	△ 30.0	25.7	21.4	33.7	△ 60.9	△ 34.0

表37 食料品・たばこ工業 四半期別指数の推移(季節調整済指数 平成22年=100.0)

	平成26年				平成27年				平成28年			
	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期
生産	89.7	94.9	89.0	80.3	66.9	64.5	60.3	60.9	66.3	66.4	63.5	61.7
前期比(%)	△ 2.0	5.8	△ 6.2	△ 9.8	△ 16.7	△ 3.6	△ 6.5	1.0	8.9	0.2	△ 4.4	△ 2.8
出荷	91.7	99.8	88.0	82.2	68.5	57.3	52.1	50.9	53.2	58.3	55.0	52.6
前期比(%)	3.4	8.8	△ 11.8	△ 6.6	△ 16.7	△ 16.4	△ 9.1	△ 2.3	4.5	9.6	△ 5.7	△ 4.4
在庫	129.0	136.9	149.2	156.1	85.5	53.1	42.1	41.2	41.5	36.8	38.7	31.1
前期比(%)	△ 0.4	6.1	9.0	4.6	△ 45.2	△ 37.9	△ 20.7	△ 2.1	0.7	△ 11.3	5.2	△ 19.6

図24 食料品・たばこ工業 年別指数(原指数)、四半期別指数(季節調整済指数)の推移



(15) ゴム、皮革製品工業

	生産	出荷	在庫
ウェイト(品目数)	547.4 (6品目)	459.2 (6品目)	406.2 (6品目)

平成28年の状況(年別指数 原指数)

生産指数は、85.4で前年比2.2%の低下であった。

出荷指数は、103.2で前年比0.7%の低下であった。

在庫指数は、89.3で前年比13.2%の低下であった。

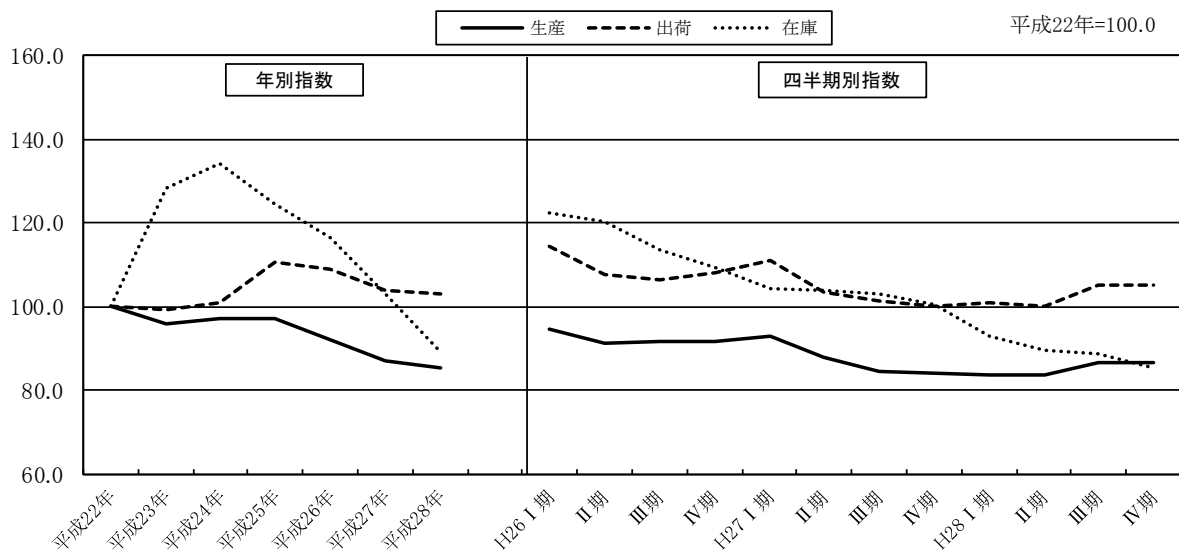
表38 ゴム、皮革製品工業 年別指数の推移(原指数 平成22年=100.0)

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
生産	100.0	96.0	97.2	97.1	92.3	87.3	85.4
前年比(%)	—	△4.0	1.3	△0.1	△4.9	△5.4	△2.2
出荷	100.0	99.4	100.8	110.8	109.1	103.9	103.2
前年比(%)	—	△0.6	1.4	9.9	△1.5	△4.8	△0.7
在庫	100.0	128.4	134.2	124.6	116.6	102.9	89.3
前年比(%)	—	28.4	4.5	△7.2	△6.4	△11.7	△13.2

表39 ゴム、皮革製品工業 四半期別指数の推移(季節調整済指数 平成22年=100.0)

	平成26年				平成27年				平成28年			
	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期
生産	94.5	91.3	91.8	91.8	92.8	87.9	84.5	84.3	83.8	83.6	86.5	86.5
前期比(%)	△8.0	△3.4	0.5	0.0	1.1	△5.3	△3.9	△0.2	△0.6	△0.2	3.5	0.0
出荷	114.5	107.8	106.4	108.3	111.0	103.6	101.3	100.1	100.8	100.0	105.1	105.4
前期比(%)	△5.5	△5.9	△1.3	1.8	2.5	△6.7	△2.2	△1.2	0.7	△0.8	5.1	0.3
在庫	122.6	120.5	113.8	109.3	104.5	103.8	102.9	100.5	93.0	89.6	88.8	85.6
前期比(%)	0.1	△1.7	△5.6	△4.0	△4.4	△0.7	△0.9	△2.3	△7.5	△3.7	△0.9	△3.6

図25 ゴム、皮革製品工業 年別指数(原指数)、四半期別指数(季節調整済指数)の推移



(16) 印刷業

	生産	出荷	在庫
ウェイト(品目数)	47.8 (1品目)	35.8 (1品目)	-

平成28年の状況(年別指数 原指数)

生産指数は、98.5 で前年比 3.2%の低下であった。

出荷指数は、98.5 で前年比 3.2%の低下であった。

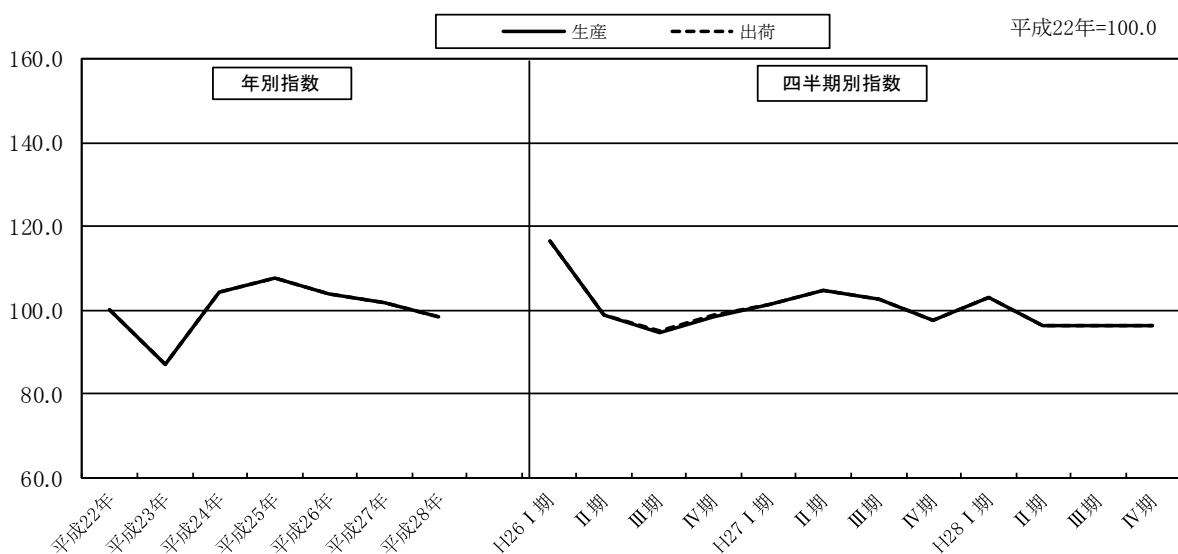
表40 印刷業 年別指数の推移(原指数 平成22年=100.0)

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
生産	100.0	87.2	104.3	107.6	104.0	101.8	98.5
前年比(%)	-	△ 12.8	19.6	3.2	△ 3.3	△ 2.1	△ 3.2
出荷	100.0	87.2	104.3	107.6	104.0	101.8	98.5
前年比(%)	-	△ 12.8	19.6	3.2	△ 3.3	△ 2.1	△ 3.2

表41 印刷業 四半期別指数の推移(季節調整済指数 平成22年=100.0)

	平成26年				平成27年				平成28年			
	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期
生産	116.7	98.9	94.8	98.4	101.2	104.8	102.6	97.5	103.1	96.3	96.4	96.4
前期比(%)	7.6	△ 15.3	△ 4.1	3.8	2.8	3.6	△ 2.1	△ 5.0	5.7	△ 6.6	0.1	0.0
出荷	116.5	98.9	94.9	98.7	101.2	104.8	102.6	97.5	103.1	96.3	96.4	96.4
前期比(%)	7.5	△ 15.1	△ 4.0	4.0	2.5	3.6	△ 2.1	△ 5.0	5.7	△ 6.6	0.1	0.0

図26 印刷業 年別指数(原指数)、四半期別指数(季節調整済指数)の推移





(17) 木材・木製品工業

	生産	出荷	在庫
ウェイト(品目数)	47.7 (3品目)	56.6 (3品目)	214.3 (3品目)

平成28年の状況(年別指数 原指数)

生産指数は、102.0 で前年比 0.7%の低下であった。

出荷指数は、97.1 で前年比 2.0%の低下であった。

在庫指数は、94.6 で前年比 3.4%の上昇であった。

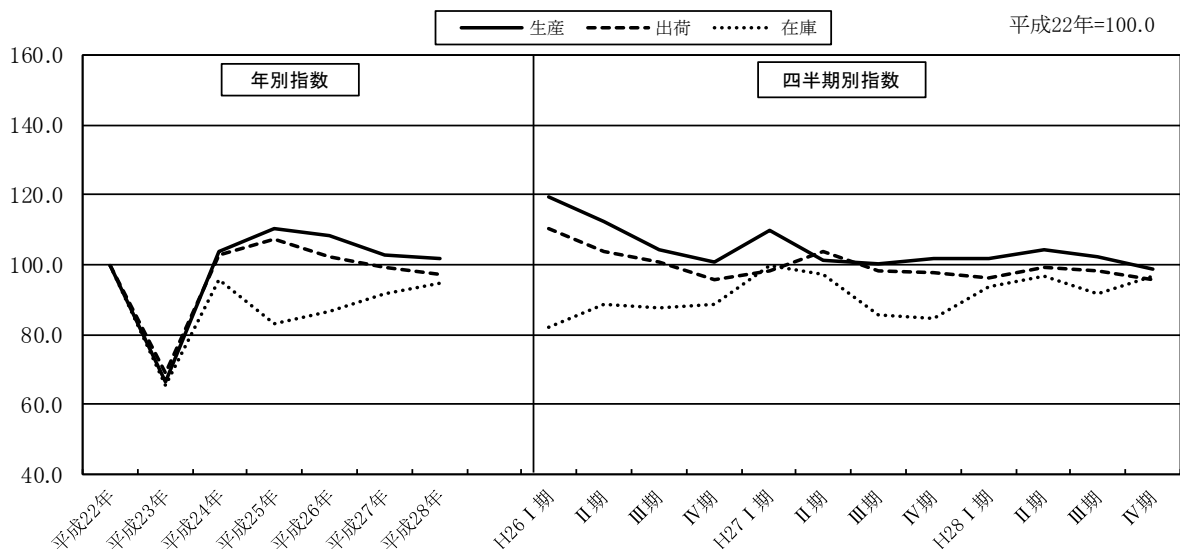
表42 木材・木製品工業 年別指数の推移(原指数 平成22年=100.0)

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
生産	100.0	66.6	103.9	110.3	108.5	102.7	102.0
前年比(%)	—	△ 33.4	56.0	6.2	△ 1.6	△ 5.3	△ 0.7
出荷	100.0	68.8	102.7	107.6	102.3	99.1	97.1
前年比(%)	—	△ 31.2	49.3	4.8	△ 4.9	△ 3.1	△ 2.0
在庫	100.0	65.3	95.5	82.9	86.8	91.5	94.6
前年比(%)	—	△ 34.7	46.2	△ 13.2	4.7	5.4	3.4

表43 木材・木製品工業 四半期別指数の推移(季節調整済指数 平成22年=100.0)

	平成26年				平成27年				平成28年			
	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期
生産	119.3	112.4	104.2	100.6	110.0	101.4	100.3	101.9	102.0	104.5	102.3	98.8
前期比(%)	6.4	△ 5.8	△ 7.3	△ 3.5	9.3	△ 7.8	△ 1.1	1.6	0.1	2.5	△ 2.1	△ 3.4
出荷	110.4	103.8	100.7	95.5	98.2	103.9	98.1	97.8	96.3	99.1	98.4	95.6
前期比(%)	2.8	△ 6.0	△ 3.0	△ 5.2	2.8	5.8	△ 5.6	△ 0.3	△ 1.5	2.9	△ 0.7	△ 2.8
在庫	82.2	88.9	87.5	88.7	99.9	97.2	85.8	84.5	93.8	96.6	91.7	97.0
前期比(%)	4.3	8.2	△ 1.6	1.4	12.6	△ 2.7	△ 11.7	△ 1.5	11.0	3.0	△ 5.1	5.8

図27 木材・木製品工業 年別指数(原指数)、四半期別指数(季節調整済指数)の推移



(18) その他製品工業

	生産	出荷	在庫
ウェイト(品目数)	93.5 (5品目)	109.2 (5品目)	103.5 (3品目)

平成28年の状況(年別指数 原指数)

生産指数は、106.4 で前年比 1.0%の上昇であった。

出荷指数は、106.0 で前年比 0.5%の低下であった。

在庫指数は、82.2 で前年比 15.2%の低下であった。

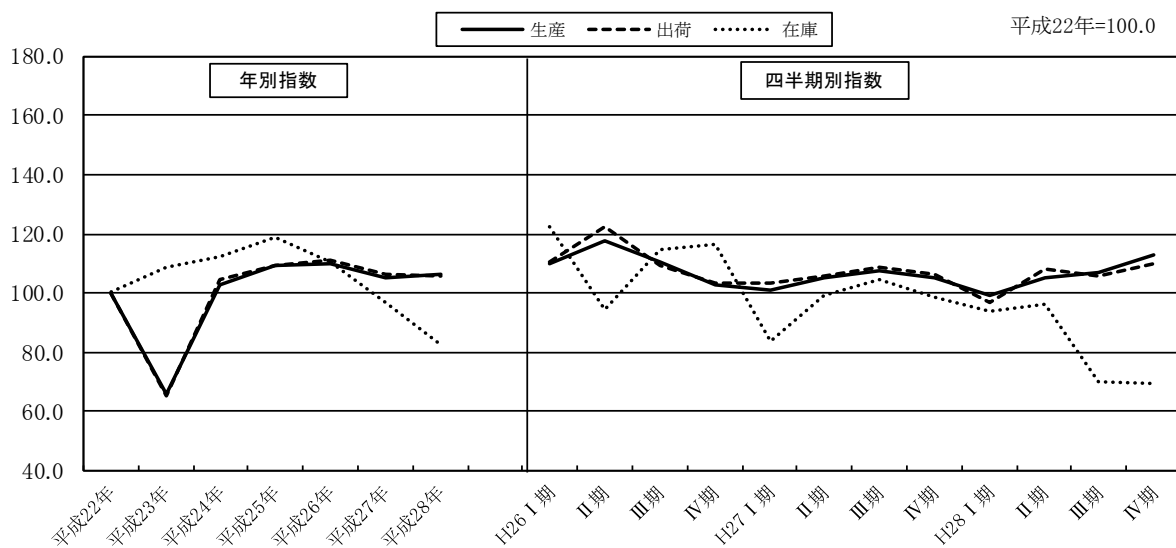
表44 その他製品工業 年別指数の推移(原指数 平成22年=100.0)

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
生産	100.0	65.5	102.6	109.4	109.7	105.3	106.4
前年比(%)	—	△ 34.5	56.6	6.6	0.3	△ 4.0	1.0
出荷	100.0	65.1	104.5	109.5	110.8	106.5	106.0
前年比(%)	—	△ 34.9	60.5	4.8	1.2	△ 3.9	△ 0.5
在庫	100.1	108.5	112.1	119.1	110.5	96.9	82.2
前年比(%)	—	8.4	3.3	6.2	△ 7.2	△ 12.3	△ 15.2

表45 その他製品工業 四半期別指数の推移(季節調整済指数 平成22年=100.0)

	平成26年				平成27年				平成28年			
	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期
生産	109.7	117.5	110.7	102.6	100.9	105.3	107.5	105.2	99.1	105.1	107.0	113.0
前期比(%)	△ 7.9	7.1	△ 5.8	△ 7.3	△ 1.7	4.4	2.1	△ 2.1	△ 5.8	6.1	1.8	5.6
出荷	110.7	122.3	109.5	103.5	103.3	105.7	108.6	106.4	96.7	108.2	105.7	110.0
前期比(%)	△ 7.7	10.5	△ 10.5	△ 5.5	△ 0.2	2.3	2.7	△ 2.0	△ 9.1	11.9	△ 2.3	4.1
在庫	122.3	94.2	114.5	116.3	83.6	99.0	104.8	98.4	93.6	96.1	69.7	69.3
前期比(%)	△ 2.5	△ 23.0	21.5	1.6	△ 28.1	18.4	5.9	△ 6.1	△ 4.9	2.7	△ 27.5	△ 0.6

図28 その他製品工業 年別指数(原指数)、四半期別指数(季節調整済指数)の推移



(19) 鋳業

	生産	出荷	在庫
ウェイト(品目数)	19.5 (1品目)	4.2 (1品目)	0.6 (1品目)

平成28年の状況(年別指数 原指数)

生産指数は、111.7で前年比 1.6%の低下であった。

出荷指数は、64.8で前年比 3.8%の上昇であった。

在庫指数は、97.1で前年比 21.9%の低下であった。

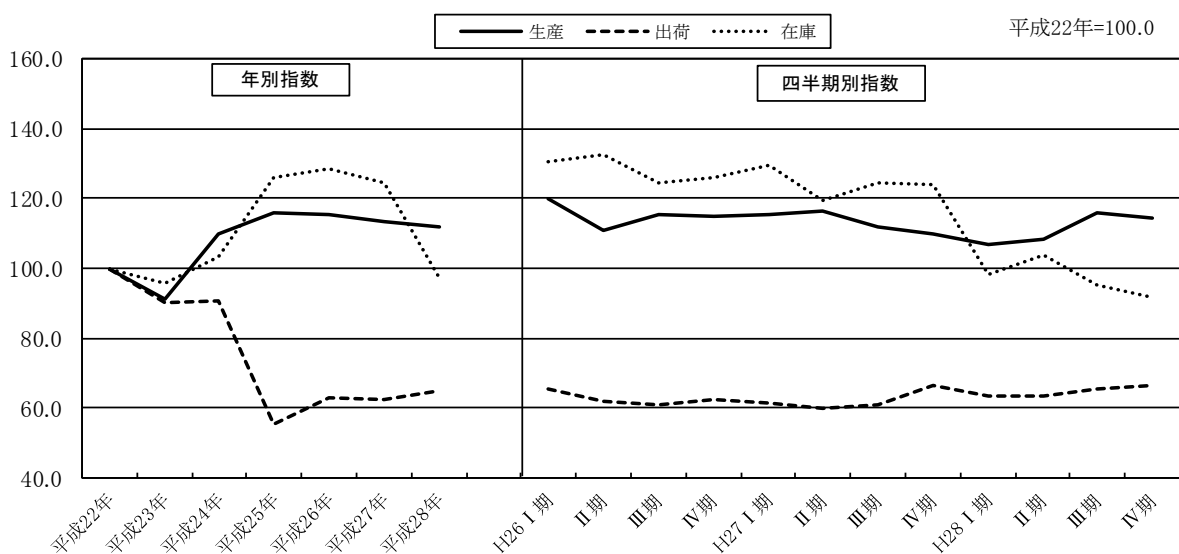
表46 鋳業 年別指数の推移(原指数 平成22年=100.0)

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
生産	100.0	91.3	110.1	115.7	115.3	113.5	111.7
前年比(%)	—	△ 8.7	20.6	5.1	△ 0.3	△ 1.6	△ 1.6
出荷	100.0	90.2	90.9	55.5	62.7	62.4	64.8
前年比(%)	—	△ 9.8	0.8	△ 38.9	13.0	△ 0.5	3.8
在庫	100.0	95.6	103.2	126.3	128.5	124.3	97.1
前年比(%)	—	△ 4.4	7.9	22.4	1.7	△ 3.3	△ 21.9

表47 鋳業 四半期別指数の推移(季節調整済指数 平成22年=100.0)

	平成26年				平成27年				平成28年			
	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期
生産	119.8	111.1	115.2	115.1	115.5	116.6	111.7	110.0	107.1	108.5	115.7	114.2
前期比(%)	1.2	△ 7.3	3.7	△ 0.1	0.3	1.0	△ 4.2	△ 1.5	△ 2.6	1.3	6.6	△ 1.3
出荷	65.5	61.8	61.0	62.2	61.4	59.8	60.9	66.5	63.6	63.4	65.7	66.3
前期比(%)	16.1	△ 5.6	△ 1.3	2.0	△ 1.3	△ 2.6	1.8	9.2	△ 4.4	△ 0.3	3.6	0.9
在庫	130.8	132.5	124.4	126.2	129.5	119.6	124.5	124.2	98.3	103.6	95.0	91.9
前期比(%)	△ 2.6	1.3	△ 6.1	1.4	2.6	△ 7.6	4.1	△ 0.2	△ 20.9	5.4	△ 8.3	△ 3.3

図29 鋳業 年別指数(原指数)、四半期別指数(季節調整済指数)の推移



### 3 特殊分類別(財別)の動向

#### (1) 平成28年の概況

##### ア 最終需要財(表49)

生産指数は、年別(原指数)では92.3となり前年比5.4%低下した。

四半期別(季節調整済指数)では、第Ⅰ期が前期を上回り、第Ⅱ期から第Ⅳ期が前期を下回った。

出荷指数は、年別では85.0となり前年比3.6%低下した。

四半期別では、第Ⅰ期、第Ⅲ期及び第Ⅳ期が前期を下回り、第Ⅱ期が前期を上回った。

在庫指数は、年別では78.9となり前年比8.7%低下した。

四半期別では第Ⅰ期から第Ⅳ期まで前期を下回った。

##### イ 生産財(表50)

生産指数は、年別では79.2となり前年比1.5%低下した。

四半期別では第Ⅰ期、第Ⅲ期及び第Ⅳ期が前期を上回り、第Ⅱ期が前期を下回った。

出荷指数は、年別では79.9となり前年比1.7%低下した。

四半期別では第Ⅰ期、第Ⅲ期及び第Ⅳ期が前期を上回り、第Ⅱ期が前期を下回った。

在庫指数は、年別では114.8となり前年比9.2%上昇した。

四半期別では第Ⅰ期と第Ⅱ期が前期を上回り、第Ⅲ期と第Ⅳ期が前期を下回った。

表48 特殊分類別(財別)指数の推移(年別指数 原指数 平成22年=100.0)

		年別指数(原指数)						前年比(%)						寄与度	
		平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成28年
生 産	鉱工業	100.0	88.9	92.5	90.0	92.7	88.1	85.1	△ 11.1	4.0	△ 2.7	3.0	△ 5.0	△ 3.4	
	最終需要財	100.0	89.4	98.4	100.5	103.8	97.6	92.3	△ 10.6	10.1	2.1	3.3	△ 6.0	△ 5.4	△ 2.700
	投資財	100.0	102.5	118.3	123.6	127.8	126.9	117.7	2.5	15.4	4.5	3.4	△ 0.7	△ 7.2	△ 2.023
	資本財	100.0	108.0	120.0	124.7	131.7	132.8	120.6	8.0	11.1	3.9	5.6	0.8	△ 9.2	△ 1.955
	建設財	100.0	87.9	113.5	120.5	117.3	111.0	109.8	△ 12.1	29.1	6.2	△ 2.7	△ 5.4	△ 1.1	△ 0.072
	消費財	100.0	79.4	83.3	82.9	85.6	75.3	73.1	△ 20.6	4.9	△ 0.5	3.3	△ 12.0	△ 2.9	△ 0.637
	耐久消費財	100.0	92.7	83.6	69.7	68.8	69.2	45.5	△ 7.3	△ 9.8	△ 16.6	△ 1.3	0.6	△ 34.2	△ 2.203
	非耐久消費財	100.0	73.2	83.1	89.1	93.6	78.1	86.1	△ 26.8	13.5	7.2	5.1	△ 16.6	10.2	1.572
	生産財	100.0	88.4	87.7	81.4	83.6	80.4	79.2	△ 11.6	△ 0.8	△ 7.2	2.7	△ 3.8	△ 1.5	△ 0.751
	鉱工業用生産財	100.0	88.4	87.5	81.0	83.3	80.1	79.2	△ 11.6	△ 1.0	△ 7.4	2.8	△ 3.8	△ 1.1	△ 0.541
その他用生産財	100.0	88.5	91.6	92.2	89.9	88.1	79.6	△ 11.5	3.5	0.7	△ 2.5	△ 2.0	△ 9.6	△ 0.207	
出 荷	鉱工業	100.0	86.1	89.6	88.8	91.8	84.3	82.1	△ 13.9	4.1	△ 0.9	3.4	△ 8.2	△ 2.6	
	最終需要財	100.0	84.9	94.4	97.9	102.6	88.2	85.0	△ 15.1	11.2	3.7	4.8	△ 14.0	△ 3.6	△ 1.619
	投資財	100.0	95.6	111.5	115.7	119.3	110.9	106.5	△ 4.4	16.6	3.8	3.1	△ 7.0	△ 4.0	△ 0.816
	資本財	100.0	100.2	111.9	114.7	121.7	112.0	105.8	0.2	11.7	2.5	6.1	△ 8.0	△ 5.5	△ 0.792
	建設財	100.0	85.3	110.7	117.8	114.0	108.5	108.2	△ 14.7	29.8	6.4	△ 3.2	△ 4.8	△ 0.3	△ 0.017
	消費財	100.0	78.8	84.5	87.6	92.9	75.0	72.6	△ 21.2	7.2	3.7	6.1	△ 19.3	△ 3.2	△ 0.769
	耐久消費財	100.0	94.4	86.8	82.7	87.5	77.3	59.0	△ 5.6	△ 8.1	△ 4.7	5.8	△ 11.7	△ 23.7	△ 1.973
	非耐久消費財	100.0	70.9	83.3	90.0	95.7	73.8	79.5	△ 29.1	17.5	8.0	6.3	△ 22.9	7.7	1.212
	生産財	100.0	87.0	86.0	82.0	83.8	81.3	79.9	△ 13.0	△ 1.1	△ 4.7	2.2	△ 3.0	△ 1.7	△ 0.952
	鉱工業用生産財	100.0	86.9	85.8	81.7	83.7	81.2	80.2	△ 13.1	△ 1.3	△ 4.8	2.4	△ 3.0	△ 1.2	△ 0.657
その他用生産財	100.0	89.1	89.4	88.3	85.2	83.9	72.1	△ 10.9	0.3	△ 1.2	△ 3.5	△ 1.5	△ 14.1	△ 0.279	
在 庫	鉱工業	100.0	98.4	113.6	106.8	102.4	99.5	103.9	△ 1.6	15.4	△ 6.0	△ 4.1	△ 2.8	4.4	
	最終需要財	100.0	89.0	102.9	96.4	100.4	86.4	78.9	△ 11.0	15.6	△ 6.3	4.1	△ 13.9	△ 8.7	△ 2.285
	投資財	100.0	77.2	84.9	79.6	72.5	77.6	76.2	△ 22.8	10.0	△ 6.2	△ 8.9	7.0	△ 1.8	△ 0.183
	資本財	100.0	86.5	113.8	99.2	83.0	111.5	111.3	△ 13.5	31.6	△ 12.8	△ 16.3	34.3	△ 0.2	△ 0.007
	建設財	100.0	74.2	75.3	73.1	69.0	66.4	64.6	△ 25.8	1.5	△ 2.9	△ 5.6	△ 3.8	△ 2.7	△ 0.177
	消費財	100.0	97.9	116.4	108.9	121.4	93.1	80.9	△ 2.1	18.9	△ 6.4	11.5	△ 23.3	△ 13.1	△ 2.121
	耐久消費財	100.0	125.2	149.7	113.9	112.6	118.0	99.4	25.2	19.6	△ 23.9	△ 1.1	4.8	△ 15.8	△ 1.235
	非耐久消費財	100.0	81.0	95.8	105.9	126.9	77.7	69.5	△ 19.0	18.3	10.5	19.8	△ 38.8	△ 10.6	△ 0.881
	生産財	100.0	102.5	118.3	111.4	103.3	105.1	114.8	2.5	15.4	△ 5.8	△ 7.3	1.7	9.2	6.793
	鉱工業用生産財	100.0	106.4	122.9	115.9	107.4	107.7	118.6	6.4	15.5	△ 5.7	△ 7.3	0.3	10.1	6.870
その他用生産財	100.0	67.5	76.3	71.2	66.6	82.0	80.1	△ 32.5	13.0	△ 6.7	△ 6.5	23.1	△ 2.3	△ 0.133	

表49 最終需要財の推移(年別指数(原指数)、四半期別指数(季節調整済指数)、平成22年=100.0)

	年別指数(原指数)							四半期別指数(季節調整済指数)											
	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成26年				平成27年				平成28年			
								I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期
生産	100.0	89.4	98.4	100.5	103.8	97.6	92.3	109.8	105.2	101.4	98.4	99.7	97.9	97.0	96.0	96.6	94.3	89.9	88.9
前年又は前期比(%)	—	△ 10.6	10.1	2.1	3.3	△ 6.0	△ 5.4	3.4	△ 4.2	△ 3.6	△ 3.0	1.3	△ 1.8	△ 0.9	△ 1.0	0.6	△ 2.4	△ 4.7	△ 1.1
出荷	100.0	84.9	94.4	97.9	102.6	88.2	85.0	111.4	105.2	97.9	95.6	92.8	87.8	85.9	86.7	85.0	88.0	83.8	83.7
前年又は前期比(%)	—	△ 15.1	11.2	3.7	4.8	△ 14.0	△ 3.6	6.7	△ 5.6	△ 6.9	△ 2.3	△ 2.9	△ 5.4	△ 2.2	0.9	△ 2.0	3.5	△ 4.8	△ 0.1
在庫	100.0	89.0	102.9	96.4	100.4	86.4	78.9	96.4	102.9	102.2	100.3	87.3	84.0	89.0	84.8	83.7	80.6	76.8	74.5
前年又は前期比(%)	—	△ 11.0	15.6	△ 6.3	4.1	△ 13.9	△ 8.7	△ 2.8	6.7	△ 0.7	△ 1.9	△ 13.0	△ 3.8	6.0	△ 4.7	△ 1.3	△ 3.7	△ 4.7	△ 3.0

図30 最終需要財の推移(年別指数(原指数)、四半期別指数(季節調整済指数))

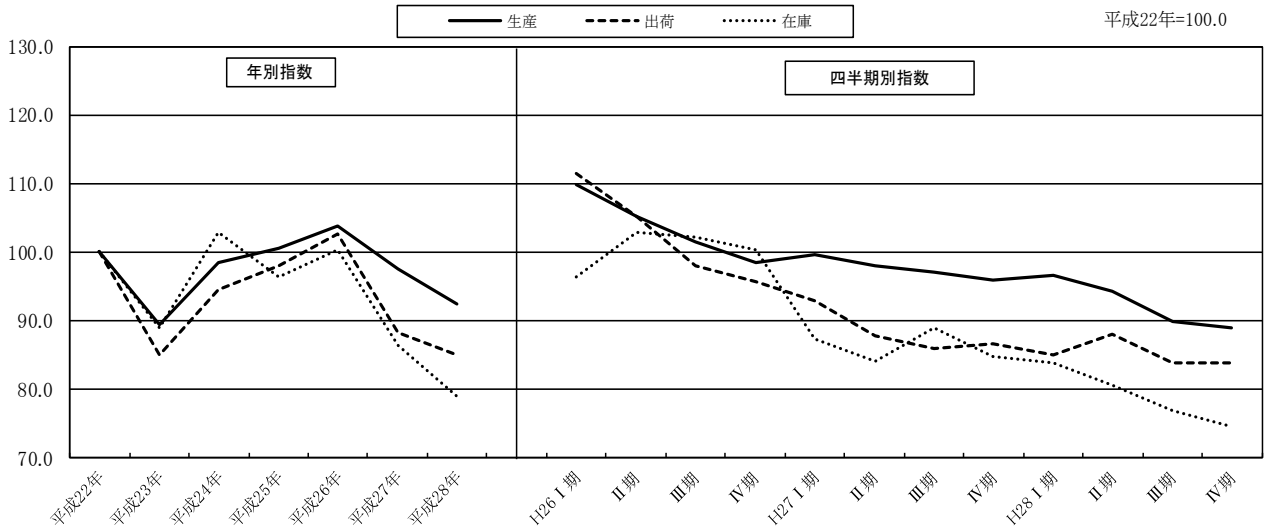
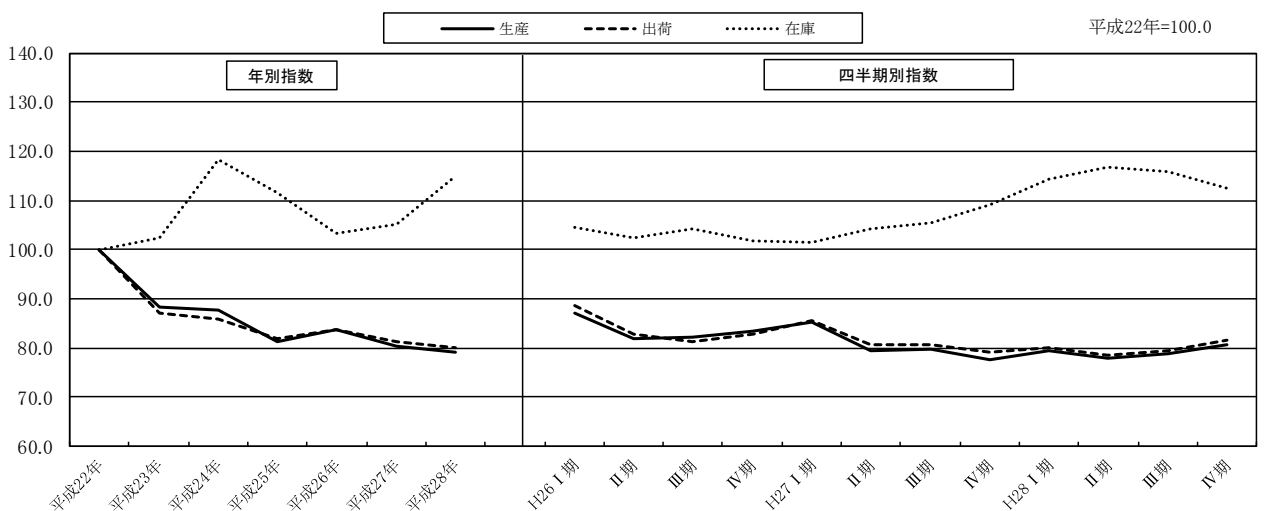


表50 生産財の推移(年別指数(原指数)、四半期別指数(季節調整済指数)、平成22年=100.0)

	年別指数(原指数)							四半期別指数(季節調整済指数)											
	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成26年				平成27年				平成28年			
								I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期
生産	100.0	88.4	87.7	81.4	83.6	80.4	79.2	87.0	82.0	82.2	83.4	85.3	79.5	79.6	77.6	79.3	77.8	78.8	80.5
前年又は前期比(%)	—	△ 11.6	△ 0.8	△ 7.2	2.7	△ 3.8	△ 1.5	1.6	△ 5.7	0.2	1.5	2.3	△ 6.8	0.1	△ 2.5	2.2	△ 1.9	1.3	2.2
出荷	100.0	87.0	86.0	82.0	83.8	81.3	79.9	88.7	82.7	81.4	82.8	85.5	80.6	80.7	79.2	80.1	78.5	79.5	81.5
前年又は前期比(%)	—	△ 13.0	△ 1.1	△ 4.7	2.2	△ 3.0	△ 1.7	4.6	△ 6.8	△ 1.6	1.7	3.3	△ 5.7	0.1	△ 1.9	1.1	△ 2.0	1.3	2.5
在庫	100.0	102.5	118.3	111.4	103.3	105.1	114.8	104.4	102.5	104.2	101.9	101.5	104.3	105.4	109.2	114.2	116.6	115.9	112.5
前年又は前期比(%)	—	2.5	15.4	△ 5.8	△ 7.3	1.7	9.2	△ 3.8	△ 1.8	1.7	△ 2.2	△ 0.4	2.8	1.1	3.6	4.6	2.1	△ 0.6	△ 2.9

図31 生産財の推移(年別指数(原指数)、四半期別指数(季節調整済指数))



(2) 投資財(表 51)

生産指数は、年別では 117.7 となり前年比 7.2%低下した。  
 四半期別では第Ⅰ期、第Ⅲ期及び第Ⅳ期が前期を下回り、第Ⅱ期が前期を上回った。  
 出荷指数は、年別では 106.5 となり前年比 4.0%低下した。  
 四半期別では第Ⅰ期と第Ⅳ期が前期を下回り、第Ⅱ期と第Ⅲ期が前期を上回った。  
 在庫指数は、年別では 76.2 となり前年比 1.8%低下した。  
 四半期別では第Ⅰ期が前期を上回り、第Ⅱ期から第Ⅳ期が前期を下回った。

ア 資本財(表 52)

投資財のうち資本財の生産指数は、年別では 120.6 となり前年比 9.2%低下した。  
 四半期別では第Ⅰ期、第Ⅲ期及び第Ⅳ期が前期を下回り、第Ⅱ期が前期を上回った。  
 出荷指数は、年別では 105.8 となり前年比 5.5%低下した。  
 四半期別では第Ⅰ期と第Ⅳ期が前期を下回り、第Ⅱ期と第Ⅲ期が前期を上回った。  
 在庫指数は、年別では 111.3 となり前年比 0.2%低下した。  
 四半期別では第Ⅰ期と第Ⅳ期が前期を下回り、第Ⅱ期と第Ⅲ期が前期を上回った。

イ 建設財(表 53)

投資財のうち建設財の生産指数は、年別では 109.8 となり前年比 1.1%低下した。  
 四半期別では第Ⅰ期と第Ⅱ期が前期を下回り、第Ⅲ期と第Ⅳ期が前期を上回った。  
 出荷指数は、年別では 108.2 となり前年比 0.3%低下した。  
 四半期別では第Ⅰ期が前期を下回り、第Ⅱ期と第Ⅳ期が前期を上回った。  
 在庫指数は、年別では 64.6 となり前年比 2.7%低下した。  
 四半期別では、第Ⅰ期が前期を上回り、第Ⅱ期から第Ⅳ期が前期を下回った。

表51 投資財の推移(年別指数(原指数)、四半期別指数(季節調整済指数)、平成22年=100.0)

	年別指数(原指数)							四半期別指数(季節調整済指数)											
	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成26年				平成27年				平成28年			
								I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期
生産	100.0	102.5	118.3	123.6	127.8	126.9	117.7	136.1	128.8	121.0	123.2	124.9	131.4	130.0	122.8	119.3	121.0	118.5	114.2
前年又は前期比(%)	—	2.5	15.4	4.5	3.4	△ 0.7	△ 7.2	5.2	△ 5.4	△ 6.1	1.8	1.4	5.2	△ 1.1	△ 5.5	△ 2.9	1.4	△ 2.1	△ 3.6
出荷	100.0	95.6	111.5	115.7	119.3	110.9	106.5	133.8	121.4	108.4	110.8	110.2	114.1	112.4	107.9	103.0	108.3	108.9	107.9
前年又は前期比(%)	—	△ 4.4	16.6	3.8	3.1	△ 7.0	△ 4.0	6.8	△ 9.3	△ 10.7	2.2	△ 0.5	3.5	△ 1.5	△ 4.0	△ 4.5	5.1	0.6	△ 0.9
在庫	100.0	77.2	84.9	79.6	72.5	77.6	76.2	72.2	71.4	73.3	72.7	76.0	76.6	79.8	77.9	79.7	77.2	75.9	72.4
前年又は前期比(%)	—	△ 22.8	10.0	△ 6.2	△ 8.9	7.0	△ 1.8	△ 12.0	△ 1.1	2.7	△ 0.8	4.5	0.8	4.2	△ 2.4	2.3	△ 3.1	△ 1.7	△ 4.6

図32 投資財の推移(年別指数(原指数)、四半期別指数(季節調整済指数))

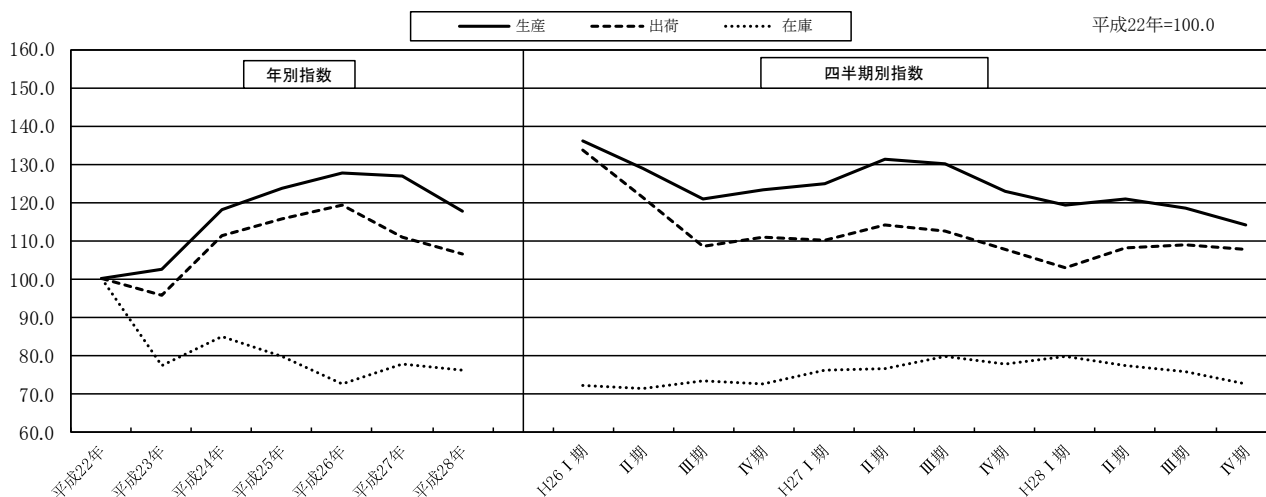


表52 資本財の推移(年別指数(原指数)、四半期別指数(季節調整済指数)、平成22年=100.0)

	年別指数(原指数)							四半期別指数(季節調整済指数)											
	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成26年				平成27年				平成28年			
								I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期
生産	100.0	108.0	120.0	124.7	131.7	132.8	120.6	138.9	132.3	124.0	128.1	130.7	136.4	138.5	128.0	122.6	125.6	121.5	115.8
前年又は前期比(%)	—	8.0	11.1	3.9	5.6	0.8	△ 9.2	6.1	△ 4.8	△ 6.3	3.3	2.0	4.4	1.5	△ 7.6	△ 4.2	2.4	△ 3.3	△ 4.7
出荷	100.0	100.2	111.9	114.7	121.7	112.0	105.8	138.7	122.8	106.8	112.8	113.0	113.9	114.4	108.1	101.6	108.6	109.0	107.4
前年又は前期比(%)	—	0.2	11.7	2.5	6.1	△ 8.0	△ 5.5	9.4	△ 11.5	△ 13.0	5.6	0.2	0.8	0.4	△ 5.5	△ 6.0	6.9	0.4	△ 1.5
在庫	100.0	86.5	113.8	99.2	83.0	111.5	111.3	80.0	81.8	84.2	85.4	100.5	107.5	121.5	115.8	110.4	110.5	113.8	110.0
前年又は前期比(%)	—	△ 13.5	31.6	△ 12.8	△ 16.3	34.3	△ 0.2	△ 25.9	2.3	2.9	1.4	17.7	7.0	13.0	△ 4.7	△ 4.7	0.1	3.0	△ 3.3

図33 資本財の推移(年別指数(原指数)、四半期別指数(季節調整済指数))

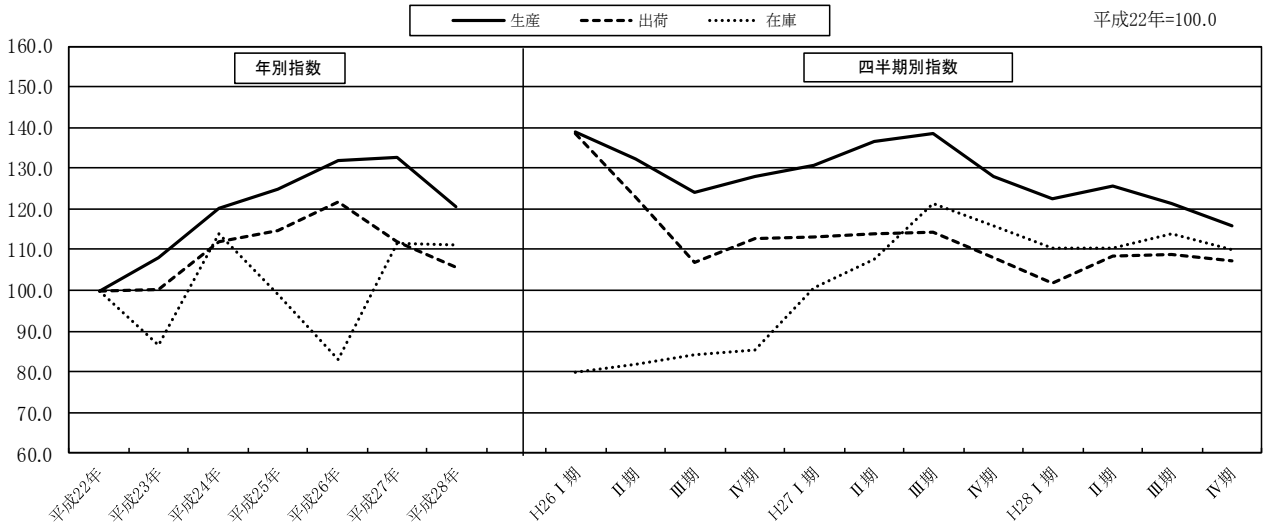
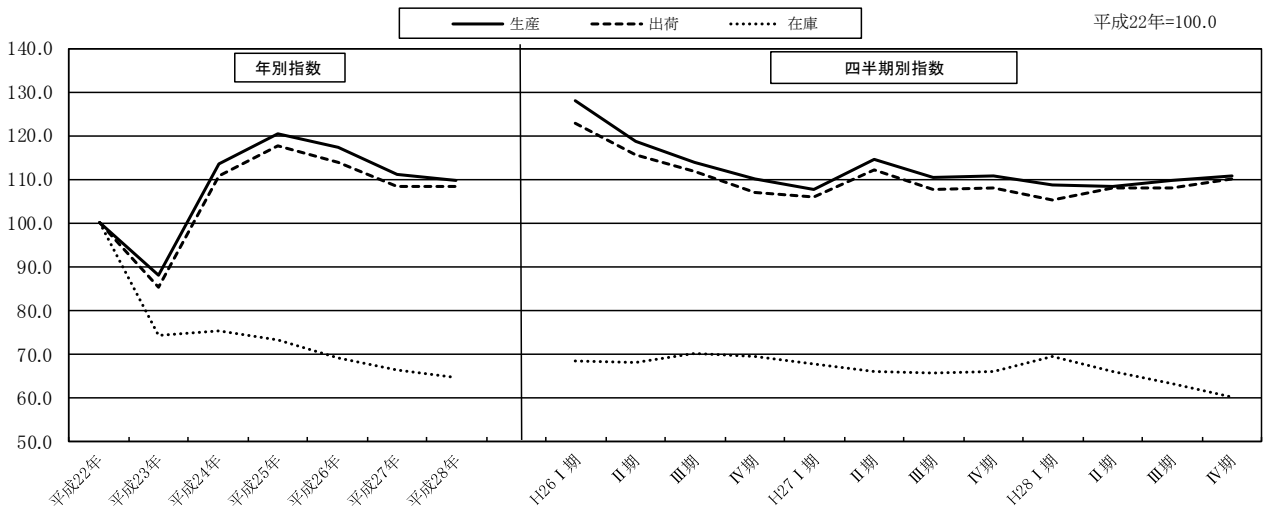


表53 建設財の推移(年別指数(原指数)、四半期別指数(季節調整済指数)、平成22年=100.0)

	年別指数(原指数)							四半期別指数(季節調整済指数)											
	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成26年				平成27年				平成28年			
								I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期
生産	100.0	87.9	113.5	120.5	117.3	111.0	109.8	127.9	118.7	114.0	110.1	107.8	114.7	110.4	110.6	108.8	108.2	109.6	110.8
前年又は前期比(%)	—	△ 12.1	29.1	6.2	△ 2.7	△ 5.4	△ 1.1	0.6	△ 7.2	△ 4.0	△ 3.4	△ 2.1	6.4	△ 3.7	0.2	△ 1.6	△ 0.6	1.3	1.1
出荷	100.0	85.3	110.7	117.8	114.0	108.5	108.2	122.9	115.5	111.7	107.0	106.0	112.2	107.5	108.1	105.1	108.0	108.0	110.0
前年又は前期比(%)	—	△ 14.7	29.8	6.4	△ 3.2	△ 4.8	△ 0.3	△ 0.7	△ 6.0	△ 3.3	△ 4.2	△ 0.9	5.8	△ 4.2	0.6	△ 2.8	2.8	0.0	1.9
在庫	100.0	74.2	75.3	73.1	69.0	66.4	64.6	68.4	68.0	70.0	69.3	67.6	66.0	65.8	66.0	69.4	65.9	63.1	60.1
前年又は前期比(%)	—	△ 25.8	1.5	△ 2.9	△ 5.6	△ 3.8	△ 2.7	△ 7.4	△ 0.6	2.9	△ 1.0	△ 2.5	△ 2.4	△ 0.3	0.3	5.2	△ 5.0	△ 4.2	△ 4.8

図34 建設財の推移(年別指数(原指数)、四半期別指数(季節調整済指数))



### (3) 消費財 (表 54)

生産指数は、年別では73.1となり前年比2.9%低下した。  
 四半期別では第Ⅰ期と第Ⅳ期が前期を上回り、第Ⅱ期と第Ⅲ期が前期を下回った。  
 出荷指数は、年別では72.6となり前年比3.2%低下した。  
 四半期別では第Ⅰ期と第Ⅲ期が前期を下回り、第Ⅱ期と第Ⅳ期が前期を上回った。  
 在庫指数は、年別では80.9となり前年比13.1%低下した。  
 四半期別では第Ⅰ期から第Ⅳ期まで前期を下回った。

#### ア 耐久消費財 (表 55)

消費財のうち耐久消費財の生産指数は、年別では45.5となり前年比34.2%低下した。  
 四半期別では第Ⅰ期から第Ⅳ期まで前期を下回った。  
 出荷指数は、年別では59.0となり前年比23.7%低下した。  
 四半期別では第Ⅰ期、第Ⅲ期及び第Ⅳ期が前期を下回り、第Ⅱ期が前期を上回った。  
 在庫指数は、年別では99.4となり前年比15.8%低下した。  
 四半期別では第Ⅰ期から第Ⅲ期が前期を下回り、第Ⅳ期が前期を上回った。

#### イ 非耐久消費財 (表 56)

消費財のうち非耐久消費財の生産指数は、年別では86.1となり前年比10.2%上昇した。  
 四半期別では第Ⅰ期と第Ⅳ期が前期を上回り、第Ⅱ期と第Ⅲ期が前期を下回った。  
 出荷指数は、年別では79.5となり前年比7.7%上昇した。  
 四半期別では第Ⅰ期と第Ⅳ期が前期を上回り、第Ⅲ期が前期を下回った。  
 在庫指数は、年別では69.5となり前年比10.6%低下した。  
 四半期別では第Ⅰ期と第Ⅲ期が前期を上回り、第Ⅱ期と第Ⅳ期が前期を下回った。

表54 消費財の推移(年別指数(原指数)、四半期別指数(季節調整済指数)、平成22年=100.0)

	年別指数(原指数)							四半期別指数(季節調整済指数)											
	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成26年				平成27年				平成28年			
								I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期
生産	100.0	79.4	83.3	82.9	85.6	75.3	73.1	87.8	88.0	86.3	80.1	79.3	73.9	72.7	75.6	79.7	73.8	68.5	70.3
前年又は前期比(%)	—	△20.6	4.9	△0.5	3.3	△12.0	△2.9	△0.5	0.2	△1.9	△7.2	△1.0	△6.8	△1.6	4.0	5.4	△7.4	△7.2	2.6
出荷	100.0	78.8	84.5	87.6	92.9	75.0	72.6	97.5	95.4	92.1	87.2	82.0	73.4	70.7	74.7	74.6	75.5	69.5	70.4
前年又は前期比(%)	—	△21.2	7.2	3.7	6.1	△19.3	△3.2	5.5	△2.2	△3.5	△5.3	△6.0	△10.5	△3.7	5.7	△0.1	1.2	△7.9	1.3
在庫	100.0	97.9	116.4	108.9	121.4	93.1	80.9	114.9	127.0	123.6	120.8	96.6	89.5	95.6	89.8	87.2	82.9	77.4	75.9
前年又は前期比(%)	—	△2.1	18.9	△6.4	11.5	△23.3	△13.1	2.6	10.5	△2.7	△2.3	△20.0	△7.3	6.8	△6.1	△2.9	△4.9	△6.6	△1.9

図35 消費財の推移(年別指数(原指数)、四半期別指数(季節調整済指数))

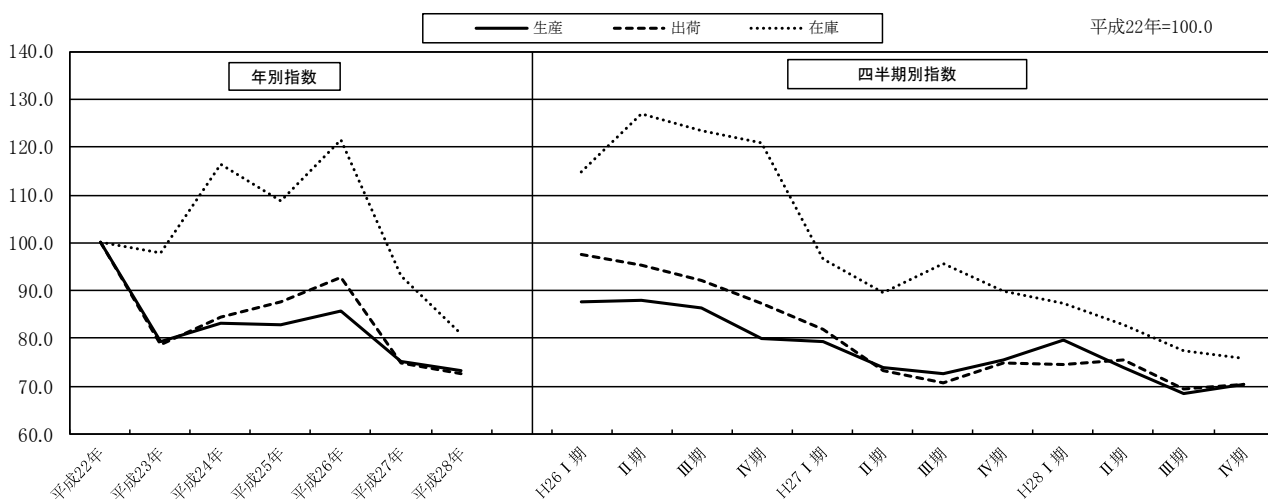




表55 耐久消費財の推移(年別指数(原指数)、四半期別指数(季節調整済指数)、平成22年=100.0)

	年別指数(原指数)							四半期別指数(季節調整済指数)											
	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成26年				平成27年				平成28年			
								I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期
生産	100.0	92.7	83.6	69.7	68.8	69.2	45.5	65.3	72.0	69.9	68.3	82.3	62.7	67.4	64.8	59.5	48.7	39.2	35.1
前年又は前期比(%)	—	△ 7.3	△ 9.8	△ 16.6	△ 1.3	0.6	△ 34.2	△ 15.1	10.3	△ 2.9	△ 2.3	20.5	△ 23.8	7.5	△ 3.9	△ 8.2	△ 18.2	△ 19.5	△ 10.5
出荷	100.0	94.4	86.8	82.7	87.5	77.3	59.0	94.0	87.5	85.1	84.8	83.1	74.1	74.7	78.0	64.0	65.7	55.0	52.0
前年又は前期比(%)	—	△ 5.6	△ 8.1	△ 4.7	5.8	△ 11.7	△ 23.7	5.5	△ 6.9	△ 2.7	△ 0.4	△ 2.0	△ 10.8	0.8	4.4	△ 17.9	2.7	△ 16.3	△ 5.5
在庫	100.0	125.2	149.7	113.9	112.6	118.0	99.4	109.5	126.7	112.2	100.6	103.1	105.4	137.7	128.9	111.8	103.3	89.3	92.1
前年又は前期比(%)	—	25.2	19.6	△ 23.9	△ 1.1	4.8	△ 15.8	9.2	15.7	△ 11.4	△ 10.3	2.5	2.2	30.6	△ 6.4	△ 13.3	△ 7.6	△ 13.6	3.1

図36 耐久消費財の推移(年別指数(原指数)、四半期別指数(季節調整済指数))

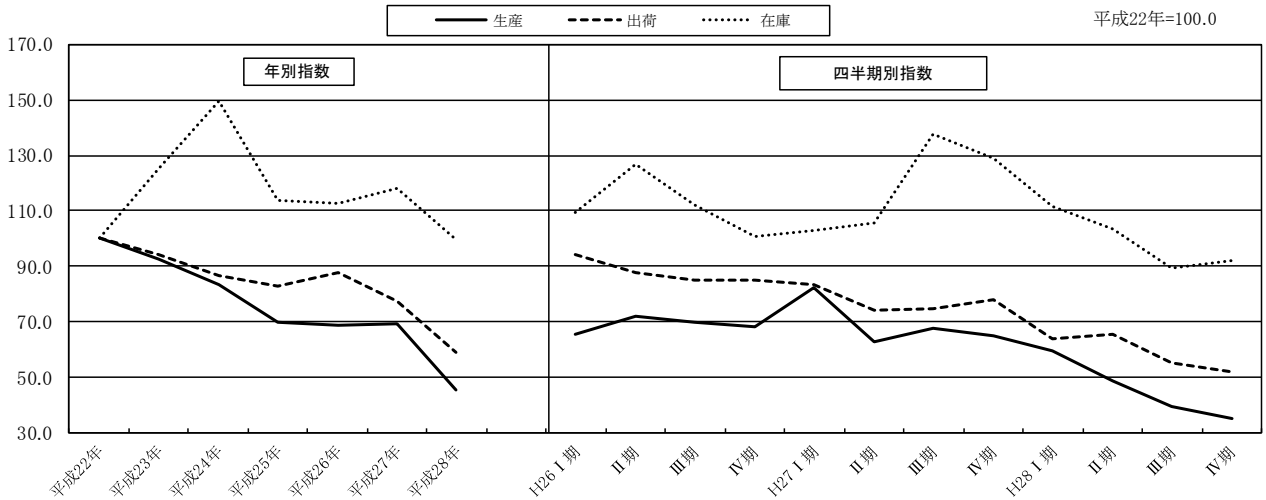
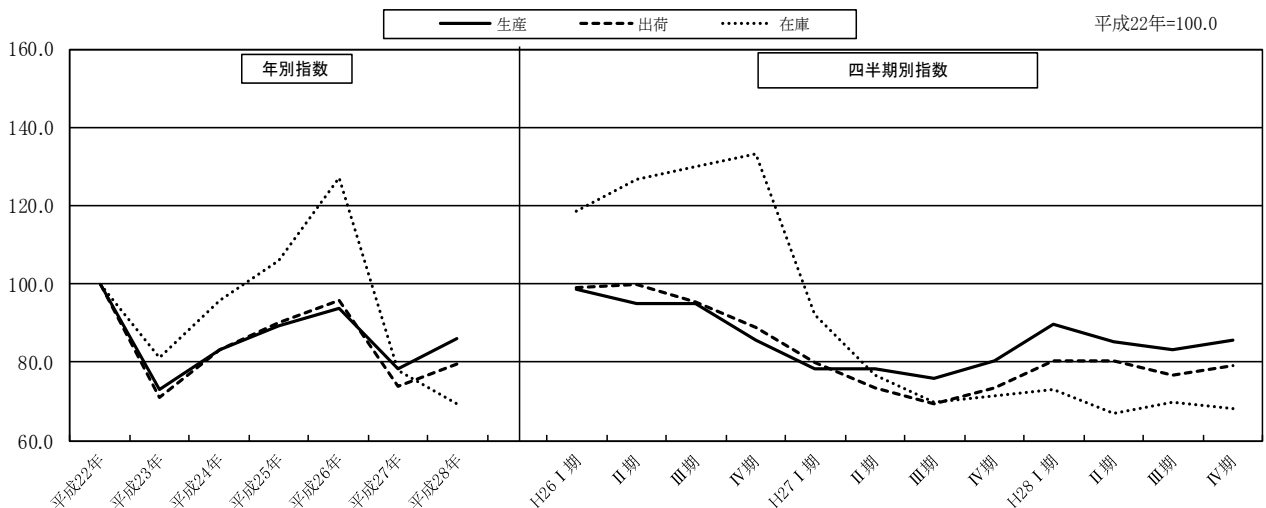


表56 非耐久消費財の推移(年別指数(原指数)、四半期別指数(季節調整済指数)、平成22年=100.0)

	年別指数(原指数)							四半期別指数(季節調整済指数)											
	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成26年				平成27年				平成28年			
								I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期	I期	II期	III期	IV期
生産	100.0	73.2	83.1	89.1	93.6	78.1	86.1	98.6	95.1	95.1	85.5	78.3	78.4	75.7	80.2	89.8	85.1	83.0	85.6
前年又は前期比(%)	—	△ 26.8	13.5	7.2	5.1	△ 16.6	10.2	4.6	△ 3.5	0.0	△ 10.1	△ 8.4	0.1	△ 3.4	5.9	12.0	△ 5.2	△ 2.5	3.1
出荷	100.0	70.9	83.3	90.0	95.7	73.8	79.5	98.9	100.0	95.4	88.8	80.1	73.5	69.3	73.4	80.4	80.4	76.8	79.3
前年又は前期比(%)	—	△ 29.1	17.5	8.0	6.3	△ 22.9	7.7	6.3	1.1	△ 4.6	△ 6.9	△ 9.8	△ 8.2	△ 5.7	5.9	9.5	0.0	△ 4.5	3.3
在庫	100.0	81.0	95.8	105.9	126.9	77.7	69.5	118.4	126.5	129.9	133.1	92.3	76.5	69.6	71.2	73.0	67.0	69.6	68.3
前年又は前期比(%)	—	△ 19.0	18.3	10.5	19.8	△ 38.8	△ 10.6	△ 0.3	6.8	2.7	2.5	△ 30.7	△ 17.1	△ 9.0	2.3	2.5	△ 8.2	3.9	△ 1.9

図37 非耐久消費財の推移(年別指数(原指数)、四半期別指数(季節調整済指数))





## IV 統計表

### 1 原指数 平成22年=100





















## 2 季節調整済指数 平成22年=100





















# V 別 表

平成22年基準ウェイト一覧表

業種	品目名	単位	特殊分類		付加価値額 ウェイト	出荷額 ウェイト	在庫額 ウェイト
			財格付け	割合			
鋳工業					10000.0	10000.0	10000.0
製造工業					9980.5	9995.8	9999.4
鉄鋼業					127.9	126.8	153.1
	鋳鋼品	t	生産鋳		25.9	20.6	77.7
	鉄系鍛工品	t	生産鋳		23.0	24.1	-
	銑鉄铸件	t	生産鋳		51.4	55.2	59.0
	球状黒鉛铸件	t	生産鋳		17.2	18.5	16.4
	精密铸造品	kg	生産鋳		10.4	8.4	-
非鉄金属工業					235.4	339.7	251.4
	アルミニウム系鍛工品	kg	生産鋳		9.8	8.4	-
	銅・銅合金铸件	kg	生産鋳		2.6	1.0	-
	アルミニウム铸件	kg	生産鋳		2.6	1.2	-
	アルミニウムダイカスト	kg	生産鋳		6.3	5.0	-
	アルミニウム二次合金地金	t	生産鋳		28.0	18.9	23.0
	伸銅製品	t	生産鋳		78.7	77.8	80.4
	アルミニウム圧延製品	t	生産鋳		2.3	1.6	4.5
	銅線	导体t	資本・生産鋳	73:27	14.8	28.0	9.0
	電気銅	t	生産鋳		90.3	197.8	134.5
金属製品工業					336.2	233.4	72.1
	金網	t	建設		2.9	4.5	45.7
	橋りょう	t	建設		15.4	15.1	-
	鉄塔	t	建設		18.5	18.1	-
	超硬チップ	kg	生産鋳		254.7	131.4	-
	管継手	kg	建設		26.3	37.7	-
	産業用軽金属板	kg	生産鋳		5.4	4.8	22.4
	アルミニウム製建具	t	建設		10.7	18.4	-
	スチール・ステンレス製建具	t	建設		2.3	3.4	4.0
はん用・生産用・業務用機械工業					1298.7	950.8	539.2
はん用機械工業					373.4	280.6	83.8
	ポンプ	kg	資本		8.7	5.6	69.9
	圧縮機	kg	資本		8.9	6.7	8.9
	送風機	kg	資本		9.0	7.9	-
	油圧機器	千円	生産鋳		129.8	133.6	-
	船用ウインチ	台	資本		10.6	7.0	-
	固定比減速機	kg	生産鋳		3.3	1.9	-
	軸受	千個	生産鋳		144.4	87.9	5.0
	バルブ及びコック	kg	生産鋳		57.4	29.4	-
	電気ブロワ	台	生産鋳		1.3	0.6	-
生産用機械工業					299.4	188.3	101.4
	化学機械	kg	資本		3.9	2.6	-
	製版機械	台	資本		3.1	1.7	-
	産業用ロボット	台	資本		17.5	9.9	-
	ペンディングマシン	t	資本		8.0	6.9	-
	機械プレス	t	資本		3.2	2.8	-
	金型	kg	資本		51.9	39.7	-
	C(W)BN工具	個	生産鋳		8.9	11.9	-
	特殊鋼切削工具	個	生産鋳		37.6	20.7	101.4
	ダイヤモンド工具	個	生産鋳		42.8	30.0	-
	超硬工具	個	生産鋳		111.7	57.6	-
	電動工具	台	資本		10.8	4.5	-
業務用機械工業					625.9	481.9	354.0
	自動車用洗浄機器	個	資本		0.3	0.2	-
	ガスメータ	個	資本		35.4	26.2	9.1
	精密測定機	台	資本		0.7	0.3	-
	分析機器	台	資本		2.0	0.7	-
	カメラ用交換レンズ	個	耐消		137.4	272.6	296.3
	カメラ	台	資本		366.3	119.6	48.6
	医療用具機械	百万円	資本		83.8	62.3	-
電気機械工業					359.2	636.5	324.7
	直流機	kw	資本		0.8	2.1	-
	サーボモータ	台	生産鋳		0.6	1.5	-
	交流発電機	kVA	資本		0.5	1.3	-
	交流電動機	kw	生産鋳		3.4	5.3	-
	小形電動機	台	生産鋳		7.6	18.9	-
	標準変圧器	台	資本		2.4	2.7	1.2
	非標準変圧器	kVA	資本		21.5	23.6	-
	開閉制御装置	百万円	資本		33.1	32.8	-
	換気扇	台	建設		26.6	28.0	14.4
	白熱電球	千個	生産鋳		10.7	24.6	-
	放電ランプ	千個	生産鋳		31.2	42.7	26.8
	配線器具	千個	建設		5.5	6.4	0.2
	電気測定器	台	資本		142.2	53.5	3.4
	リチウムイオン蓄電池	千Ah	生産鋳		19.0	286.9	156.1
	乾電池	千個	非耐		34.5	43.5	61.0
	鉛蓄電池	鉛量t	生産鋳		16.1	51.5	61.6
	アルカリ蓄電池	千Ah	生産鋳		3.5	11.2	-



平成22年基準ウェイト一覧表

業種	品目名	単位	特殊分類		付加価値額 ウェイト	出荷額 ウェイト	在庫額 ウェイト
			財格付け	割合			
情報通信機械工業					1491.1	1677.2	597.9
	電話機	台	耐消		6.6	6.1	11.8
	ボタン電話装置	台	資本		55.8	46.5	16.9
	基地局通信装置	台	資本		17.0	14.2	-
	交換機	百万円	資本		58.4	43.1	-
	固定通信装置	台	資本		8.7	7.3	-
	携帯電話・PHS	台	耐消		63.9	56.3	75.6
	ネットワーク接続機器	台	資本		13.3	9.8	-
	カーオーディオ	台	耐消		52.4	73.3	100.6
	カーナビゲーションシステム	台	耐消・生産鉦	33:67	423.7	567.0	315.1
	デジタルカメラ	台	耐消		341.6	234.7	60.0
	パーソナルコンピュータ	台	資本・耐消	55:45	233.8	445.3	12.7
	プリンタ	台	資本・耐消	55:45	26.4	42.8	-
	ガス警報器	個	資本		6.5	6.9	5.2
	産業用テレビジョン装置	百万円	資本		183.0	123.9	-
電子部品・デバイス工業					1041.9	1175.4	1147.8
	光ディスク	千枚	非耐・生産他	20:80	10.6	39.0	-
	スイッチング電源	千台	生産鉦		37.5	29.3	-
	抵抗器	千個	生産鉦		4.6	8.2	-
	固定コンデンサ	千個	生産鉦		61.2	110.6	-
	水晶振動子・複合部品	千個	生産鉦		4.7	8.6	-
	スイッチ	千個	生産鉦		2.1	2.0	-
	コネクタ	千個	生産鉦		104.9	103.5	-
	プリント配線板	百万円	生産鉦		26.1	25.1	-
	混成集積回路	百万円	生産鉦		54.7	35.5	-
	半導体素子	千個	生産鉦		83.2	68.3	121.2
	半導体集積回路	百万円	生産鉦		374.7	243.1	-
	シリコンウエハ	千sq.in.	生産鉦		277.6	502.2	1026.6
輸送機械工業					887.6	848.2	0.0
	自動車用シリンダライナ	個	生産鉦		36.8	34.8	-
	自動車用ガスケット	個	生産鉦		23.9	22.6	-
	自動車用オイルシール	個	生産鉦		296.5	280.1	-
	自動車用ショックアブソーバ	個	生産鉦		104.0	98.3	-
	自動車用計器類	個	生産鉦		32.6	40.4	-
	エンジン	台	生産鉦		355.0	335.4	-
	自動車用ポンプ類	個	生産鉦		28.9	27.3	-
	自動車車体部品	個	生産鉦		9.9	9.3	-
窯業・土石製品工業					472.5	368.0	1497.0
	ガラス基礎製品	t	生産鉦		3.6	2.7	9.9
	ガラス製容器類	t	生産鉦		15.1	12.9	74.3
	がい子	kg	資本		26.0	10.2	43.2
	ファインセラミックス	千個	生産鉦		26.5	9.1	12.4
	複層ガラス	m <sup>2</sup>	生産鉦		12.1	8.0	1.4
	ガラス短繊維	kg	建設		44.2	17.1	128.9
	ガラス長繊維	kg	生産鉦		200.8	195.1	810.6
	耐火れんが	t	生産鉦		21.5	19.5	37.9
	不定形耐火物	t	生産鉦		3.7	2.5	3.5
	特殊炭素製品	kg	生産鉦		11.4	6.8	-
	電極	t	生産鉦		0.9	0.7	4.7
	せっこうボード	m <sup>2</sup>	建設		14.7	8.9	28.8
	遠心力鉄筋コンクリート管	t	建設		2.2	2.2	38.6
	遠心力鉄筋コンクリートボール	t	資本		16.6	14.5	104.8
	遠心力鉄筋コンクリートパイル	t	建設		4.5	3.7	20.6
	護岸用コンクリートブロック	t	建設		1.8	1.8	28.2
	道路用コンクリート製品	t	建設		11.5	9.1	144.1
	プレストレストコンクリート製品	t	建設		3.5	2.7	5.1
	生コンクリート	m <sup>3</sup>	建設		51.9	40.5	-

平成22年基準ウェイト一覧表

業種	品目名	単位	特殊分類		付加価値額 ウェイト	出荷額 ウェイト	在庫額 ウェイト
			財格付け	割合			
化学工業					1108.7	992.0	2174.0
	か性ソーダ	t	生産鉍		23.9	19.9	19.4
	次亜塩素酸ナトリウム	t	生産鉍		3.6	3.9	0.6
	複合肥料	t	生産他		29.2	23.1	257.6
	塩酸	t	生産鉍		7.2	5.5	7.6
	環式中間物	t	生産鉍		44.3	36.4	88.3
	合成染料	kg	生産鉍		12.9	11.2	33.8
	有機ゴム薬品	t	生産鉍		31.1	33.5	80.2
	ホルマリン	t	生産鉍		7.3	6.7	-
	塩化メチル	t	生産鉍		0.9	0.7	3.4
	酸化亜鉛	t	生産鉍		29.5	33.5	52.2
	カーボンブラック	t	生産鉍		19.4	19.3	44.5
	硫酸アルミニウム	t	生産鉍		1.8	1.8	0.7
	過酸化水素	t	生産鉍		26.0	19.6	77.1
	化学石こう	t	生産鉍		6.9	7.0	5.7
	硫酸	t	生産鉍		19.2	19.5	23.2
	酸化チタン	t	生産鉍		53.0	52.9	275.6
	活性炭	t	生産鉍		18.9	5.5	473.7
	産業用火薬類	kg	生産鉍		4.7	6.3	0.3
	水素	千m <sup>3</sup>	生産鉍		4.3	1.3	0.2
	酸素	千m <sup>3</sup>	生産鉍		0.9	0.9	0.3
	窒素	千m <sup>3</sup>	生産鉍		6.1	5.4	0.7
	塩化ビニリデン樹脂	t	生産鉍		131.5	135.1	211.1
	ぶっ素樹脂	t	生産鉍		26.7	26.6	133.2
	フェノール樹脂	t	生産鉍		4.4	4.5	0.7
	ユリア樹脂	t	生産鉍		1.8	1.9	0.7
	メタクリル樹脂	t	生産鉍		6.1	6.2	1.1
	界面活性剤	t	生産鉍		2.1	0.9	5.8
	合成樹脂塗料	t	建設		7.2	6.0	9.1
	医薬品	百万円	非耐		445.5	409.4	-
	動物用医薬品	百万円	非耐		17.1	14.8	28.2
	農薬	t	生産他		77.9	48.0	333.0
	塩	t	非耐		37.3	24.7	6.0
プラスチック製品工業					489.1	459.3	1173.3
	プラスチック製シート	t	生産鉍		17.2	10.3	51.7
	プラスチック製日用品・雑貨	t	非耐		32.5	46.5	126.9
	強化製品	t	建設		143.8	106.3	190.1
	浴槽	個	建設		10.5	15.6	-
	プラスチック製フィルム	t	生産他		28.0	36.4	-
	プラスチック製機械器具部品	t	生産鉍		232.3	218.3	675.3
	プラスチック製容器	t	生産他		11.9	11.2	14.9
	発泡製品	t	建設・生産他	20:80	12.9	14.7	114.4
パルプ・紙・紙加工品工業					231.6	279.9	456.6
	新聞巻取紙	t	生産鉍		34.0	30.0	43.5
	雑種紙	t	生産鉍		6.2	5.5	16.3
	段ボール原紙	t	生産鉍		43.9	84.4	127.6
	段ボールシート	千m <sup>2</sup>	生産鉍		28.3	11.0	3.0
	段ボール箱	千m <sup>3</sup>	生産鉍		54.8	61.8	26.3
	塗工紙	t	生産鉍		64.4	87.2	239.9
繊維工業					182.4	112.5	279.5
	合成繊維	t	生産鉍		1.3	5.0	25.0
	合成繊維糸	t	生産鉍		0.1	0.1	-
	毛糸	t	生産鉍		1.4	1.0	-
	絹・絹紡織物	m <sup>2</sup>	生産鉍		1.5	1.8	1.6
	合成繊維織物	m <sup>2</sup>	生産鉍		3.9	4.2	-
	ニット製外衣	デカ	非耐		56.4	37.7	102.7
	ニット製靴下	デカ	非耐		18.5	4.8	6.6
	織物製外衣	点	非耐		63.3	32.3	21.4
	ニット製下着・補正着・寝着類	デカ	非耐		8.7	3.8	0.4
	織物製下着・補正着・寝着類	点	非耐		2.1	1.1	1.4
	ふとん	枚	耐消		2.4	4.6	6.6
	炭素繊維	kg	生産鉍		22.8	16.1	113.8

平成22年基準ウェイト一覧表

業種	品目名	単位	特殊分類		付加価値額 ウェイト	出荷額 ウェイト	在庫額 ウェイト
			財格付け	割合			
	食料品・たばこ工業				981.8	1135.3	608.8
	肉製品	t	非耐		16.9	8.9	7.5
	練乳・粉乳	t	非耐		9.2	14.7	102.1
	牛乳	t	非耐		16.6	26.2	-
	乳酸菌飲料	kl	非耐		18.2	28.6	13.5
	水産練製品	t	非耐		24.5	24.9	-
	果実缶詰	t	非耐		2.5	3.2	34.2
	味そ	t	非耐		18.9	8.9	-
	しょう油	kl	非耐		6.0	3.9	-
	清涼飲料	kl	非耐		7.2	14.3	8.8
	ビール	kl	非耐		221.5	249.9	10.2
	発泡酒類	kl	非耐		67.9	76.6	2.2
	清酒	kl	非耐		38.1	32.6	-
	たばこ	千本	非耐		224.5	384.8	331.9
	海藻加工品	千枚	非耐		6.7	5.6	-
	精米	t	非耐		8.7	19.7	32.2
	生菓子	個	非耐		96.3	60.6	55.9
	豆腐・油揚	丁	非耐		12.5	8.1	-
	そう(惣)菜	t	非耐		50.8	37.4	10.3
	野菜漬物	t	非耐		29.5	24.8	-
	めん類	t	非耐		60.9	64.0	-
	冷凍調理食品	kg	非耐		44.4	37.6	-
	その他工業				736.4	660.8	724.0
	ゴム・皮革製品工業				547.4	459.2	406.2
	革靴	足	非耐		21.3	23.2	52.8
	自動車用タイヤ	新ゴム量(t)	生産鉦		308.8	233.3	61.9
	ゴム製履物	千足	非耐		0.8	2.3	52.8
	プラスチック製履物	千足	生産鉦		1.8	1.0	12.4
	ゴムホース	新ゴム量(t)	生産鉦		9.3	8.1	6.5
	工業用ゴム製品	新ゴム量(t)	生産鉦		205.4	191.3	219.8
	印刷業				47.8	35.8	-
	平版印刷(オフセット印刷)	百万円	生産他		47.8	35.8	-
	木材・木製品工業				47.7	56.6	214.3
	パーティクルボード	m <sup>3</sup>	建設・生産鉦	43:57	2.8	5.5	7.4
	繊維板	m <sup>3</sup>	建設・生産鉦	43:57	1.8	3.6	2.7
	一般製材	千m <sup>3</sup>	建設		43.1	47.5	204.2
	その他製品工業				93.5	109.2	103.5
	システムキッチン	セット	建設		63.8	75.5	83.8
	流し台・ガス台・調理台	台	建設		10.4	12.2	3.0
	シャープペンシル	千本	非耐・生産他	76:24	3.7	3.0	-
	ボールペン	千本	非耐		6.9	3.5	-
	携帯時計側	千個	生産鉦		8.7	15.0	16.7
	鉱業				19.5	4.2	0.6
	石灰石	t	生産鉦		19.5	4.2	0.6
参考	産業総合				14176.4	13716.2	-
	電力・ガス事業				4176.4	3716.2	-
	電力	千kwh			4170.5	3704.1	-
	ガス	百万MJ			5.9	12.1	-
	旧一般機械工業				661.2	461.5	185.2
	旧精密機械工業				634.3	496.7	370.7

注 特殊分類の格付

資本:資本財、建設:建設財、耐消:耐久消費財、非耐:非耐久消費財、生産鉦:鉱工業用生産財、生産他:その他用生産財  
特殊分類の割合は、格付された財にウェイトを分割する比率を示す。

## お 願 い

本年報から抜粋又は新たに資料を作成して利用する場合は、  
「福島県鉱工業指数年報(平成28年版)から抜粋(又は作成)」  
と御記入くださるようお願いいたします。

「福島県鉱工業指数年報」は、ホームページでもご覧いただけます。

『ふくしま統計情報BOX』

URL <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11045b/15832.html>

福島県鉱工業指数年報(平成28年版)

平成29年9月発行

編集・発行

福島県 企画調整部 統計課

〒960-8043 福島県福島市中町8番2号

電話 024-521-1111(代表) 内線2439

024-521-7147(直通)